

1. 件名：「大飯発電所原子炉施設保安規定変更認可申請（3号炉の高経年化技術評価等）に関する事業者ヒアリング（6）」

2. 日時：令和3年3月31日（水） 14時15分～17時10分

3. 場所：原子力規制庁 9階A会議室（※一部TV会議システムによる出席）

4. 出席者：

原子力規制庁

原子力規制部審査グループ 実用炉審査部門

塚部管理官補佐、宮本安全審査専門職

長官官房技術基盤グループ

システム安全部門

池田技術研究調査官、橋倉技術研究調査官、菊池技術参与

関西電力株式会社

原子力事業本部 原子力発電部門 保全計画グループ マネジャー 他9名※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. その他

提出資料：

- ・大飯3号炉 高経年化技術評価に係る資料およびヒアリングスケジュール案
- ・大飯3号炉 高経年化技術評価に係る審査コメント反映整理表
- ・大飯発電所3号炉 高経年化技術評価（共通事項）補足説明資料
- ・大飯発電所3号炉 高経年化技術評価（2相ステンレス鋼の熱時効）補足説明資料

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:02	規制庁の宮本です。これから大飯発電所 3 号炉を高経年化技術評価 30 年目に係る保安規定変更認可申請に係るヒアリング
0:00:13	行わせていただき始めさせていただきます。
0:00:16	今日は
0:00:18	熱時効と共通というところになるかと思いますが、
0:00:21	まず関西電力の方から説明と、
0:00:27	あと、こちらからも入れに質問を提示してますので、それに対する回答をだめに資料等しながら説明をお願いいたします。
0:00:38	また共通事項にツジ。
0:00:40	こうとともにですね全体の
0:00:44	補足説明資料の全体ですね、特に前半の 30 ページがあるところ、掻い摘んででも結構ですので、全体の
0:00:51	ところの説明をお願いいたします。
0:00:58	関西電力の森谷です。それではまず、本日の資料の確認をさせていただきます。本日、資料 4 種類ございまして都府県する審査コメント反映整理表で、補足説明資料は共通事項等の熱時効がございます。
0:01:15	コメント反映する範囲につきましては、前回 3 月 25 日のヒアリングコメントのほか、リットルでいただきました前提かのコメントを追加しております。それでは共通事項から説明を御説明させていただきます。
0:01:35	はい。／耐電力のウチヤマでございます。そうしましたら、超勤以降の補足説明資料を徹底して説明させていただきます。共通事項除く説明資料の 1 ページからお願いいたします。
0:01:52	こちらははじめにということで、保安規定変更認可申請の概要について書いております。申請につきましては 4 ヶ所、出来上がり職場 81 校へ尻尾経営 NRA データを行程の方が実施ガイドに従いまして、標高行い、
0:02:12	違算 5 につきましては安全上重要な機器について、光景何か技術評価を行って今後 30 年以降十年間に実施すべき長期施設管理方策を確定したという旨を書いております。申請につきましては、
0:02:30	12 月に申請、昨年度の 12 月、最新策定お願いもらっております。
0:02:36	そうしましたら、ページめくっていただきまして 3 ページから実施手順実施体制をお控えて直面しております。評価書の体制は 4 ページなんですけどもあの評価書作成は運営、原子力事業村保全合計
0:02:54	保全計画グループで後の物品 A 建築センターの後も建築設備グループ、こちらのほうで評価を作成して

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:03:05	まとめて取りまとめにつきましては、保全計画の取りまとめという体制でやっております。具体的には4ページの表をご覧ください。
0:03:14	こちらのほうに事業本部と大飯発電所の全体の体制をきちっと書いております。
0:03:22	これも止めのトップにつきましてはこの表の一番左上にございますように、原子力発電の部分というたら、統括しております。その人に保全計画のPRA全体取りまとめと機器類の評価をするということで、
0:03:39	そのフィルタのうち、コンクリート構造物及び鉄骨構造物、こちらの評価土木建築センターの土木建築設備グループのほうに
0:03:51	が実施するということしておりますのとですね社内標準の確認とか技術的な内容をそういった能力の事業本部内でも連携して作業するという形をとっております。なお、発電所のほうと
0:04:06	前例ターンとかですねピーキングデータの提供依頼とかあの評価書の確認依頼もそういうことの特徴をしてもらっております。それにつきましては、我々の事業本部案取りまとめの保全計画グループと発電所側のほうに保全計画課長でございましてそちらが発電所となり、
0:04:25	あそこで連携して、これに計画とグループで発電所内の保証各課こちらのほうに定められまして対応してもらおうという体制をとっております。
0:04:35	その後の評価書がまとまった上で申請するにあたっては、規定変更認可線するというので、当社社員ですね、原子力発電安全委員会がございましては、こちらの地震にかけて業所たら新設する形をとっております。
0:04:51	こちらは体験があります。
0:04:53	ページめくっていただきまして、
0:04:56	6ページになりますけども、この共通事項の内容を後ろに全体の統制がありますのでその流れみたいなものをプロジェクトといいます。
0:05:07	あと通しますと、まず評価差自治体と確立して評価の前提とするプラントも弾力的にそういう運転状態Ⅳ確認する。
0:05:19	評価書の空き評価対象の機器という御注意してその中とした機器について、グループ答弁取りまとめてグループ化した上で、代表機器を選定する。それパイプの抽出してその中から高経年化対策上着目すべき事象、
0:05:37	択着目すべき事象ではないでしょうということを全部して、
0:05:41	検討を行うで着目すべき事象について、詳細健全性評価、現状保全の整理の中から総合評価を行って、その抽出、
0:05:54	データの結果を反映して、その他の非代表機器すべてについて、延滞

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:59	いう形をとってございます。その破断口訓練の評価書のすべてと求めてから反映して、冷温停止状態維持に必要な機器を整理した上で、安定状態維持の評価書の作成。
0:06:13	両方の食べてきた強震共振を取りまとめて、全体の長期申し込み本日、そういう流れを作って全体の基金の中からですね、グループの代表の方から右側に飛んでですね、並行して、
0:06:28	耐震安全性評価が代表機器を選定して、耐震耐津波安全性上この水系の場所に抽出してた上で、耐震耐津波安全上着目すべき経年劣化事象に対する
0:06:44	浜堤が行う評価を行った結果で鍛えて個人とか抽出
0:06:49	そういう形を変更して作業していくということを私は思ってるねん。
0:06:55	時のページ一方は次のページは社内標準の体系について説明してございます。
0:07:02	プリニーとは、ここの文書をまとめたのだから一般的なものですがけれども、大きく言いましてまず保安規定があって、その人達たいんですね、この原子力発電の安全に係る品質保証金建てられた社内の基準文書になります。
0:07:19	その人にHPの評価に係るに文書として安全加熱教育管理運営、教育訓練といった、
0:07:29	原子力部門における調達管理通達、原子力保険をペラペラ文書局番とった。
0:07:36	そういったものがございます。特に主要な評価に係る一番主要なところの一番上の安全管理審査のためにですね、右側に行くところにちゃんと文章として安全管理業務要綱と。
0:07:48	ペネなんかで技術評価実施計画書／対策実施手順書を定めまして、これらに従いながら評価を作成して運搬にかけて申請慎重なことが社内標準に従って
0:08:04	社内標準等に従って実施すびる機会でございます。
0:08:09	8 ページ以降は、このちょっとなくなったりしますので、そのさせていただきます。
0:08:19	41 ページは力量の中にちょっとときの評価に当たりましては許可をするものは力量の明確化して、また必要な力量評価を行って力量管理も切っていくということをしております。それぞれ
0:08:37	遠隔重機等土木建築的な部分市町でそれぞれ評価書作成上記に述べたもので評価をしてくるもの、あと、この評価の妥当性確認するもの、そういった先ほどに対して力量を
0:08:53	ここのペーパーにないものについては、
0:08:58	教育訓練によってテーマに広めていくところをやっております。
0:09:02	続きまして、12 ページからは大変危険総会新本店県警の範囲に持っております。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:11	写真につきましては、これまでに実施するためのミヤモト3号機の4点目が、40年目の成否をやっばこれに
0:09:22	デービス2015年4月までの最新知見を取りまとめておりますので、それを活用するとともに、やっばりそれ以降のですね、本町沢山新たに2020年5月までと設定して、これまでの最新知見をし整理して、それを経過した上で、
0:09:38	ここに反映しているときにさせていただきます。
0:09:41	頂部範囲につきましては、こちらでやりますよね。
0:09:46	原子力安全委員会の指示文書、今回の日本医学会、電気協会の原子力学会の標準施工後原子力規制委員会により公開されている材料劣化に係る安全研究商法慎重等の
0:10:02	運営。
0:10:05	ちょっとございますがこれ以外にでもですね、ここに書かれてます通りIAEAが発行された安全報告書等ですね、あとやっばりの情報もそういったものを取り入れて改版そういった海外情報の方にも努めていることを記載してございました。
0:10:22	今回ですね、これ載せ調査を最新知見調査した結果、技術評価の反映した最新知見としては、
0:10:31	原子力学会の高経年化対策実施基準という通報の2016.412017年、20189歩さん2019とか40与えられる技術報告の中性子照射ぜいただコンクリートの強度およぼし提供。
0:10:48	これらについて反映した1件となってございました。
0:10:52	委員につきましては、運転経験になります。
0:10:56	これ運転経験につきましては、
0:10:59	これも美浜3号機の4で700までの知見が
0:11:05	大きな方とか実施基準の2014年追補4、こちらがねえの。
0:11:11	ねん緑化メカニズムまとめ表に取りまとめてまとめられているのであればこれは勝手にしております。その後の
0:11:20	ちょうど範囲としては、先ほどの大変危険と同じく、2020年5月までの運転経験を提出していくような反映するという取り組みをさせていただきます。
0:11:34	運転経験の調査範囲につきましては、
0:11:38	こちら辺、国内につきましてはNUCIAに公開されている人トラブル情報及び保全情報。
0:11:47	保全品質情報、あと海外の経験としての経験としましては、NRCからNRCのM1点ジェネリックみたいに一緒にそういったものを意図してますグラフでもね、BWRの海外情報検討会で

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:03	今常用情報としては1人もされてる情報、その他ですね、当社の管理事務所はISA質点9章、
0:12:13	国内外の一般部に今度から入手と情報についても評価のは要否を検討対象にするというところにしておりました。
0:12:23	この人にある表が、それを
0:12:27	表として期間を明確にしたものにしております。
0:12:31	結果的に、
0:12:33	抽出対象期間ですね。
0:12:36	干場委員。
0:12:38	ミヤモト美浜綿貫の経営評価、
0:12:42	ようなデータ抽出した以降、
0:12:45	我々が評価期間として夜中行ってきたんで1人2020年5月のデノ表で②となっているこの期間で抽出された国内の音声研究というのは、400地点入社情報では108件。
0:12:58	ねえとこれがまた新たに経年劣化にケースが28件というものを外注したと思います。
0:13:05	ただこの方から後継の評価に新たな知見として反映するものはございませんでした。
0:13:12	それと、海外の運転経験としては61件ございました。これが中にジェネレーターに起因するものというのは本当に研究していただいており、経年劣化評価、経年ヶ月評価員新たに
0:13:26	ファイバ人のものとして、ばかり。
0:13:31	／として人が次のページ、14.1でございます。Plus述べる2号の制御棒駆動機構のサーマルスリーブの摩耗と、こちらの表債評価に反映しなきゃならないと評価して判断している所でございます。
0:13:49	続きまして、
0:13:51	15ページのですけれども、
0:13:56	普通の運転状態ですけれども、こちらにつきましては合意して3号炉につきましては、きちっと運転がiPadしてるプラントになりますので、運転上を断続的に行うことを前提としたものと、冷温停止状態の維持されることを前提としたもの、こちら双方について評価を行ってございます。
0:14:19	やっぱり検討の抽出合併16ページから機器の抽出フローに何がちょっと上昇につきましては、これが17ページ、こちらもご覧ください。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:30	教育につきましてはまだプラント系統来ていただく全体から安全上重要なまた部と説明性設備、これに該当するかどうかで、それらのうち、それに該当するものであれば、
0:14:47	結構いっぱい長期にわたって使用するか、燃料棒バランスダブルポイントみたいなものは取り除いて、それからすべて評価対象機器で一番最初の安全上重要型行政区衛生費、
0:15:04	これの方にあってもですね、この高圧環境下にあるもの、こちらについては、裁量家として評価対象付TROI
0:15:14	やっぱりそうすると道外戻ってき単位で長期にわたって使用するかどうかという半分とした上で、評価対象の顔をしてございます。
0:15:24	一番右の今後のこのようにところにつきましては、最後にクラサワきかどうかということも整備した上で、クラス3機器であれば、ホーム柵でなくても厳しい評価をするということにしております。
0:15:37	こちらが池の添付資料になります。
0:15:42	19ページ以降ですけれども、こちらの対策上着目すべき経年劣化事象の抽出について説明したのになります。
0:15:54	工程の冬季対策着目すべき事象の抽出にあたっては、まず抽出東京なんか対策上着目し、経年劣化事象ではない事象というものをプレにかけてでそれがそうではないものについて、
0:16:09	ちょっと木製非常になるということで整理しております、着目すべき事象ではないというのは何かといいますと、この19ページの1に書かれております。①②に書かれております。一番想定した劣化傾向と実際の伝播傾向の乖離が考えがたい経年劣化事象であって、
0:16:28	想定した劣化傾向等に基づき適切に保全計画の適切な保全計画を行っているもの、②現在までの運転経験や使用条件から得られた材料試験データとの比較等により、今後も経年劣化の進展が考えられないまたは進展傾向が極めて小さいと考えられるでしょう。
0:16:48	ポイントがNm退職と着目すべき事象じゃないでしょうとスズデンで今言った発表をしたものが20基底部見ます。
0:17:01	原子力学会標準点8番に基づき抽出した経年劣化事象のうち非協力でしょ動いた経年劣化に資本をいたしまして、先ほど決まった②の事象に該当するような前に、
0:17:19	nプラス、
0:17:21	黒鉛化対策上着目すべき経年の確証がない所うち日常劣化管理事象ではないでしょうというふうなというふうにしております。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:30	このフロー下におりまして、次の①に該当するもの、こちらについては、経年化対策上直のせんといけねえ対処弁済部署向け日常劣化管理事象という整理でそれがひっかからないものについて、一番下に移って、
0:17:48	てなことが特徴着目着目すべき経年変化事象として出さない評価となっております。
0:17:58	4つめて 21 ページの
0:18:02	本当に 1 ページからは評価の方について簡単に取りまとめてございます。
0:18:08	まず評価の仕方について、現場対策上着目する事象について、2.5 として、(1)健全性の評価まで行うでその後、現状保全の整理を行ってその現状保全検定評価結果と現状保全の結果からも総合評価として、
0:18:27	現状保全の妥当性総合的に評価し、健全性評価結果との整合のとれた点検バー現状保全の現状の保全活動実施されているかまたは点検手法は、当該な劣化の検知が可能であるとかそういったことを評価することによって、
0:18:44	英語圏からの対応が
0:18:48	といったものであるかというのを個別に評価していくこととしてございます。
0:18:54	2.6 につきまして耐震評価の説明っております。
0:18:58	耐震評価につきましても、1 みたくさんでありますけれどもまず評価対象機器及び構造物のものすべてを評価することにしております。
0:19:16	一つ目の機器についてもグループコーナー行う必要がないグループ内にグループ内の代表機器よりも、耐震評価の場合、その代表機器類の耐震重要度がもし上位のものがあった場合は、それらの中から一つも代表に超えるということをしております。
0:19:34	その後ここにして、耐震安全性評価の対象となる時取り入れた条文抽出いたします。でも、具体的には現在発生してもらおうと今後も発生の可能性がないものと小さいもの、現在発生しているかまたは将来にわたって起こることが否定できない。
0:19:52	ポイントほど追っかけて映像に 2 番に該当するもの、こちらについては経年劣化した経年劣化事象耐震安全性評価の対象としております。
0:20:06	お子さんとして耐震安全性評価上考慮する必要があるわけね 604 抽出ことで、
0:20:12	過去に電抽出した経年劣化事象が顕在化した場合に、また、構造物の振動応答特性上または構造強度上影響が有意であるかもしくは系アルバックもしくは無視リンパ検討しまして、
0:20:27	耐震安全性状況考慮進みつつある経年劣化事象を抽出しております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:34	13 ページは伸びと思えて耐震安全性評価を行います。これは別途評価については、担当者を開始してきた 60 年間について評価を行うと。
0:20:46	その結果保全策に反映すべき事象項目の抽出を行っても行っております。
0:20:54	これと同様な形で耐震耐津波安全性評価を行っております。こちら津波の赤字に
0:21:01	耐震のほうにつなぐ過剰影響があるかどうかということを強化するということで比較検討の内容については資金っております。
0:21:12	最後はやっぱり 25 ページですけども。
0:21:16	こちらは冷温腕を決定した評価になります。
0:21:20	令和御礼として評価につきましてはダンロップ運転及び代償と評価の評価小学校まぜベースにしまして、その中から、冷温停止時時の必要な機器というのを抽出し、それらについて評価を行います。
0:21:36	4 冷温停止を踏まえた結果再評価を行う必要があるの。
0:21:42	について抽出して、冷温停止維持される。
0:21:47	あと前提とした場合において発生進展が断続運転を前提とした場合より厳しくなることが想定される地震にやっぱり小これを抽出して、詳細に評価すると、それに該当しないものについては断続運転の評価に包絡されるということでの効率的な評価を行っております。
0:22:05	いや、その結果が出てきた評価の結果、超勤施設設置作業時もし出てきたら、男女訓練部門の方等の報告をしてですね、ちょっと主観更新して
0:22:17	教育するという形にしております。
0:22:21	はい。
0:22:22	受けまして 16 ページ目ですけども、
0:22:25	こちらは全体の体制になっております。これ太平洋のほうでいきたい。御説明した内容と同じになりますので、配置が起こった一つ一つもらいます。
0:22:36	作業として、特出しのことは、
0:22:44	まずが(3)ですね評価書を完成した後ですね、実施基準に従いまして評価実施のグループの作成した評価書についてはどういうところとないの人作成者以外のものが、その内容など等々について確認しております。
0:23:01	それがばら当局にた後ですね、評価書の作成プロセスというのも、
0:23:07	僕その評価の作成の実施プロセスに関わっていないものが手順に手順書に書かれているプロセスと売れ作業をちゃんとしていたかということの確認をしております。
0:23:17	それを踏まえて、
0:23:20	申請前に 30 シートにおきまして、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:23	従って、作成された場所について原子力発電委員会で審議して確認を受けて、そして申請のたちことになってございます。
0:23:36	次のページからは、発電所の保全活動ということで、こちらの件。
0:23:42	背景等の機能が期待されております。
0:23:46	天端部分につきましては、日本勉強会の減少が通常の保守管理規定、こちらに基づいて社内標準策定して、施設管理を
0:23:57	実施していくことになっておりますことにつきましては 28 ページ掛かかっておりまして、こちらは割愛させていただきます。
0:24:08	200 ページは各部アブレーションないなったら一定の値への説明があります。
0:24:16	MH30 ページを、発電所のプロジェクトにおける文書体系で、そちらの最上位に大飯発電所の減収
0:24:24	施設保安規定がございましてその下に原子力発電の安全に係る諸規定、しつけあとその下に認識してみましても従わす。
0:24:38	キクチ
0:24:39	33 ループ石炭ページ 3 ページにつきましては、これはRayleigh結んでいける場所に分散昭文社の内容についての説明を飛ばしていただいております。
0:24:52	それ以降は別紙になりますので、やっぱりは以上になります。
0:25:00	続きまして、コメント回答についてもよろしいでしょうか。
0:25:05	委員長の山本先生よろしくお願いします。
0:25:08	はい。
0:25:09	そうしましたら、日等のコメントリストをご覧いただけますでしょうか。
0:25:26	こちらのAと1-1 ということと、3-1 というのが、今回、洞道事項の回答させていただくものとなっております。で、それぞれ前回血糖一度ヒアリングの場合とさせていただいたコメント回答させていただいたものから発生してさらにできたものとなっております。
0:25:45	まず 1-1 からですけれども、1-1 のもとが 1 になるんですけども、一員として見ますと、また原子力事業本部長へ発電所長は施設場合の実施方針に基づき、
0:26:00	設置管理目標設定して、既設盤有効性評価のペン結核ないってどう目標な見直しを実施しているのか、されているけれども、ちょっと権限的にはどちらにあるのかということで、綴りそちらについて権限と責任が
0:26:17	となっている。これ後でご説明しますということ
0:26:20	別紙 3 の容器として回答させてもらいましたので、その結果を説明した結果です、この本冊のほうの
0:26:29	1 人

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:31	一番のコメントなど本冊の記載なんですけれども、その記載について、
0:26:37	上記管理目標の
0:26:40	権限と決定者が一体どちらなのかわかりにくいので、その期待に聞いたような修正しましょうというコメントいただいております。その回答を別紙3のほうに回答してございますのでご覧ください。
0:26:58	例えばこの極限教育のベースにしたんでしょうね前段のところはどこにどういった権限があるかというのを拝見回答したのになります。
0:27:09	簡単に得られたりしますと、原子力事業本部の業務に関する管理目標は原子力事業本部長の方に権限と権限が今設定をしているということで延焼の業務に係る運搬する施設管理目標についてはもちろん責任権限が発電所にあり、
0:27:28	減っても、どう所長が実施しているということで、それぞれの業務及び系統権限を持っているという形でさせていただいております。あと被覆管目標の具体例を三つほど説明させていただきました。
0:27:43	それ踏まえてですね、
0:27:46	本当の機械がわかりにくいということで、今回の25ページのところがありますけれども、こちらにコンタ国県4の我々の当社の記載の方針というのはここに記載させていただいておりますんで読み上げさせていただきますと、また、施設管理の
0:28:03	示方書に基づき、原子力事業本部原子力事業本部長、発電所長は、原子力事業本部、発電所のあのような業務に関する、施設管理目標設定し、施設管理の有効性評価の結果を踏まえて、トモクの見直しを実施していると。
0:28:21	ということで、どちらがどちらの権限を持って設定しているかというのがわかるように期待してございます。
0:28:27	こちらが1-1のポイントになります。
0:28:32	続きまして、
0:28:35	内野さん。
0:28:37	回答になります。すいませんさんが1が回答になりますが、こちらにつきましても、当案が一応委託先2基が結局はどのようなものを求めているか例示を示しなさいということですから、
0:28:51	一般のコメント回答に対するから発生したコメントになってございまして、
0:28:58	番のコメントといいますと、エアコン等ですね技術評価
0:29:04	評価のてっきりストッパと運転経験制度基盤する長期健全性評価といったものを、協力会社の方に業務委託しているけどもその協力事業者に対する力量管理について説明するというので、その回答を別紙4で全体検討させていただきます。
0:29:23	別紙4をご覧ください。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:30	この別紙 4 の現在のところの全体別途させてもらったものになります。と回答 なんでいいますと、協力事業者の管理方法について、委託を発注する部署が その都度協力事業者の技術評価の実施しております、
0:29:45	具体的には過去の実績から契約履行能力があることとか、試験の委託先の 上の並立パーセントを評価してそれぞれ
0:29:55	ダクトの業務に対する人が幻想元ぽくということを確認しているということを説 明させていただいております。こちらについては、前回御理解いただいておりますが、 具体的にですね、協力事業者の方にそのような技術力の
0:30:13	よくしているのかということを具体例を示しなさいというコメントいただいた中 で、3-1 でございます。具体例をこの下線のところに記載させてもらってます。 答弁が現在評価で特に技術力の所ものとして我々が委託しており、
0:30:29	業務として書いて企業のがございます。それについて私共思ってます。
0:30:34	読み上げますと上どんなを系内部ループ評価に係る解析業務を実施する委 託先には当該の解析の立法する技術力をも要求しております、当社として も、委託先は、
0:30:47	解析業務にばかり必要な力量を明確にしているかどうか、あと解析に従事す る要員は必要な力量を有しているかといったことの確認を行っております。こ の二重下線を今回単一の回答として提起させてもらっております。
0:31:05	競争力のコメント小型の回転した以上になります。
0:31:12	はい。
0:31:12	規制庁の山本です。説明と回答ありがとうございます。
0:31:21	まず、No.1 のほうからですね、これは確か
0:31:27	本事業本部長と、
0:31:29	発電所長が並列度が結果になったんで。
0:31:34	果たして、権限的にはこうなってるんですかということで思うの業務に関するっ ていうことで、前回ヒアリング説明いただいて、それを今後本冊。
0:31:45	反映等も含めてこういう対応方針でいきますよっていうことを示していただいた というふうに考えればよろしいでしょうか。
0:31:55	カップリングのウチヤマです。その通りでございます。はい。
0:32:04	規制庁の山本です。管板部はわかりました。
0:32:10	やっぱり具体的にそういう分冊の単位とかが終わったときに感じになるのかな と思います。結果の方向性としてはわかりましたとですね。
0:32:21	あと、フェイス様のほうですね。はい。
0:32:28	でっかヒアリング的にちょっと私のほうから細かく聞いてしまっい聞いたところ ではあるんで、理解しました低血糖させこの解析業務って言い方、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:44	になるのでしょうか。
0:32:49	結構解析以外のところも委託していくかなと思いつつも、まあそういったものも含めて基本的解析業務なんですよっていうことで理解したほうがいいのかなとちょっと思ったんですけども。
0:33:02	間際に必要な力量を明確にしたり、委員。
0:33:07	あそこにかかっているっていうことをちゃんとか委託でも確認してますよっていうことなのかなと思ってるんだけど、この解析業務っていう言い方
0:33:16	2 中硬特化しているとか、ちょっと今、今事業部でピンとこなかったんですが、
0:33:21	委託してる中身で結構いろいろあったかと思うんですけども。
0:33:28	リストの評価対象機器の整備とか、
0:33:33	連携っていうの整備とか、
0:33:36	長期健全性評価、そもそもその
0:33:40	いや、検定評価自体がもう業務委託してるのかなと思ってまして、やっぱりそれもひっくるめて、高経年化技術評価に係る解析業務っていうとこの押し込みちゃってより正確なんかはちょっと疑問に思ったんですけど、いただきたい。
0:33:56	アンテナを考える力のウチヤマです。今のミヤモトさんがおっしゃって洞爺解析業務以外に危機時の
0:34:07	キリスト整備したりとか、評価書作成にあたって、保全の内容からの妥当性の確認からの機器ジェット材料が得た上での評価の確認とかいろいろ今いろんな評価はしております、解析以外のものがいろいろきちっと評価しております。
0:34:25	それらについては前段のほうに特化しておいて渡していただいておりますように、教育業者のこれまでの発注の実績からですね、そういった通常の業務の方の中の力量があるかどうかというのは、我々、トップにしていると思います。
0:34:44	下の合計によるところでしたらすべてが解析業務と言ってるわけではなくって、特に解析業務というのがオーダーな技術力を色で、こちらについては我々のほうでその解析業務するにあたっては、
0:34:59	そ別途ですね、その解析業務に対する
0:35:05	H
0:35:06	極力への設けて、具体的に、それをやるにあたって問題ない力量を持った人が間違えない手続きによってましたということを確認するというを社内標準を定めておまして、それを特出し捨ててなお書きですと書かせていただいた次第です。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:23	それがね、一般的な業務については、もうこれまでの実績と日品質監査の当社内の業者さんの方の社内の変更体制そちら見ることで、業務があるかどうかというのを一括して確認しております。
0:35:42	規制庁の山本です。やっぱりそういう意味では、お客さんに
0:35:49	PLMの
0:35:52	特有のっていうのがPM特化したところも、
0:35:56	業務解析上の後段については、こういう観点でやったっても特記されたと手一杯のところは、その他一般的なところというところを、
0:36:07	例えば技術力評価っていう等も含めた一般的なものも前段階でますよという形で整理されたっていうふうに取り取ればいいですね。
0:36:19	その通りでございます。まずは1か。
0:36:36	設計のミヤモトリスト物理的に一旦肩の広域会議。
0:36:41	実態とが、
0:36:42	そう。
0:36:46	はい。
0:37:11	補足説明資料の4ページ目のシステムの全体の設計と実施%ところちょっとお聞きしたいと。
0:37:22	何かあります。確認という意味で実施します。
0:37:27	はい、江藤原子力発明安全委員会の役割っていうのは、基本的にはこの実施基準とか、実施計画の策定のところではなくてアウトプット達成明日アウトプット
0:37:44	やっぱり評価の
0:37:47	貢献が評価したり、或いは、そこから出てくる初期
0:37:52	施設管理方針
0:37:53	いわゆる保安規定の変更に係る部分の底を審議するんであって実施計画とか実施手順の策定といったそういう高経年も
0:38:03	そういう中でプロセス的な骨格になるようなところっていうのは、
0:38:07	安全委員会ではなくて、原子力発電部門を統括でもなくて、
0:38:17	その次のっていいですか。と保全計画グループのところ、
0:38:22	行っているという整理になっているんですか。
0:38:28	関西電力の内山でございます。今システムとおっしゃってました通り原子力発電安全意見できましては、本規定変更認可申請するに当たってくるということで、長期施設管理補助申請しますので、アウトプットで出てきた我々の技術評価書
0:38:45	全部と予測されてきた

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:48	直接管理方針真について審議いただいて要領書いただいてから上で申請するというをしております。こちらもさらにに従って実施しているものでありますのでプロセス手順書の策定、実施計画の策定というのは、
0:39:04	別途社内OAな人な決定文書を別途定めるんですけれどもそちらにつきましては、この表にあります。コピーな技術評価のトップになっている原子力発電部門、きちっと統括原子力発電
0:39:20	° の等価としてこちらの承認をもって
0:39:23	形態から、その場で作業していくという形になっております。その通り仕事がちゃんとできているかというところは、我々の
0:39:33	4 ページの個目計画オープンのところの右側の丸が 1 位、いっぱいありますけれども一番下にプロセス確認になりますけれども、こちらの中で農協で数に変わってないものが抜けがないと作業していかないということを
0:39:49	ここにするとことをしております。
0:39:53	はい。結合ミヤモト結節わかりましたありがとうございます。
0:40:01	次に説明としてはきちっとミヤモト別共通事項のほうは、わかりましたので。だからほか特になければ、熱時効のほうにつけていただけますか。
0:40:18	関連機器もツジでございます。
0:40:21	承知しました。そうしましたら、続きましてねと自分の御説明させていただきたいと思えます。
0:40:28	議長のほうは資料④の方ご覧ください。
0:40:38	ネット事項につきましても今回が初めての御説明になりますので、熱時効のことを受けとめ資料の本部について概要説明をさせていただきます。その後いただいた質問に対して、やっぱりこうやっていただくということで紹介の説明をさせていただきますということにさせていただきますと思います。
0:40:58	なおですね今回追加した別紙がございまして、別紙番号、ETCといったある程度長期させていただきますけれども、
0:41:09	こちらについてはパイロン順番を別紙 1 に含めましてちょっと差し控えたいと思っております、とりあえずは有りの沖ということでアルファベット表記でさせていただきますけれども、最終的な数字の番号にしている並び替えをさせていただきますと思っております。
0:41:28	その下の説明資料のほうを御説明いたします。
0:41:33	宴会いただきまして、まず 1 ページ目でございますけれども、ここではまだ 1 ぽつ概要ということに記載させていただきますが、こちらは省略させていただきますと思います。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:45	インパクト名簿上基本方針がございますが、二相ステンレス等の熱時効の影響が懸念される評価対象部分について、緊急消火を行いまして、今回現場対策実施審査ガイド及び高経年化対策実施ガイドの要求事項を満たすことを確認することをやっぱの方針としてございました。
0:42:07	ページめくっていただきまして2ページのNけれども、こちらは両ガイドの二相水位熱交の熱時効に対する要求事項をまとめたものでございます。
0:42:20	ページめくっていただきまして、3ページ目になります。
0:42:25	こちらは評価対象と超過所長についてご説明したのになります。
0:42:31	トレンチは、2000億総選挙執行の熱時効評価フローを示したものでございます。
0:42:38	このフローに示してます通り、まず、評価対象機器対象部位の抽出を行いまして、その後、フェライト量や応力所見から代表評価点を決定いたします。
0:42:50	代表評価点に対しまして、フェライト量から亀裂進展抵抗を求めるとともに、応力条件やって持って行きですから、き裂進展力を決定いたします。
0:43:02	求めましたき裂進展抵抗と亀裂進展力の比較を行いまして、運転はしないことを確認するといったことになってございます。
0:43:13	3ポツの一番評価対象機器と評価対象部位の選定についてご説明したのになります。
0:43:19	やっぱりこの評価対象機器対象部位につきましては、日本原子力学会等経年化対策実施基準に基づきまして、資料の250年以上信頼量が移送視点ですと、
0:43:33	き裂の原因となる経年劣化事象の想定がされるものを抽出することとしてございます。
0:43:41	熱時効の評価対象のちょっとistring論を次の4ページの12に示してございます。
0:43:50	以下のフローのところ、それらにおきまして②既設の弁となる経年劣化事象でございますが、具体的には、疲労割れまたは青緑色割れが想定されるか否かについて確認を実施してございます。
0:44:05	いえ、この③の事故が想定されるか否かにつきましては、1原子力学会標準の経年劣化に関してもまた表明上にて熱時効が想定されるかどうかについて確認するということになっております。
0:44:24	このスクリーニングそのものに基づきまして、受診された指導対象機器の評価対象も実際につきましては、承認にしてございます。
0:44:38	これはページ目、4ページ目に渡ってにあたって受けさせていただいております。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:44:46	この表に出てきます。機器部位につきましては、QL無償化代表機器のうちステンレス鋳鋼品を示しているという一方すべて列挙したものでございます。
0:44:58	これらの部位につきまして、基本とか 250° 以上かどうか、き裂の原因となる経年劣化事象が想定されるかどうか懸念劣化メカニズムまとめ表でねと自分は想定されるかどうかという観点で気にしまして、事業所からの要否について評価した結果が、
0:45:17	PAM消火という書かれた別のところになります。
0:45:23	営業と書いてあるものが熱時効評価や必要に機能と書いてあるものは熱時効評価不要というふうな整理としてる人がいます。
0:45:32	一番右側の列の償却根拠につきましては、から 2 列にしておりますが、
0:45:38	AからDの分類については表の下側に記載の通りでございます。
0:45:43	もしその低下の議論の中でシートに、
0:45:46	と評価環境下に示したものにつきまして、熱時効の評価を行っているものになります。
0:45:54	都市取出へ抽出されたものとしましては、1 次冷却材ポンプ 1 桁台間余熱除去ポンプループ高温側閥値止め弁
0:46:06	それから、ページ目にあります。
0:46:09	蓄圧タンク注入ライン第 1 逆止弁営業部をクラスタになります。
0:46:18	これは熱時効評価用となった機器のうち、亀裂が想定でられる部分につきまして、フェライト量及び応力条件を整理したものが 8 ページ目の調査になります。
0:46:35	ご覧いただきますと、1 次冷却材管は、使用温度が高く発生応力が大きいことがわかります。
0:46:43	うち冷却材ポンプにつきましては、フェライト量が 1 次冷却がいかに大きいですけれども、原子力学会の高経年化対策実施基準で示すライティング消火対象の条件であるライトの 14%では小さいけれども僚店部外ます。
0:47:00	見てんのフェライト量は多いですが、2 ページにつきましては、接続される配管としたとして、厚木単に制度をされていることから発生応力は小さく、
0:47:10	また文章非破壊検査で有意な欠陥がないことを確認するとともに、疲労割れが発生する可能性が小さいことを確認してございます。
0:47:18	このことから大腸評価対象機器としては、発生応力の大きい一次冷却材担当してございます。
0:47:26	なおですね、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:47:28	1 メーターぐらいこの部分につきましては、フェライト量が多いことを投入しまして、発生応力の大きい一次冷却材管に1 冷却材ポンプアップライトに持っております評価を実施することとしています。
0:47:45	続きまして9 ページ目をお願いいたします。
0:47:49	こちらは代表機器である一次冷却材管を代表評価点を営農決定について説明したものになります。
0:47:57	予算は1 次冷却材管の各部位委員を示してございます。
0:48:03	各部位のフェライトルート応力の一覧を次の10 ページの調印上示してもらいます。
0:48:14	商業も案をご覧ください。
0:48:18	エネット事故の評価対象評価点としましては、英語力が最も大きい部位としてホットレグ直管を抽出しております。
0:48:26	また、フェライト量が最も大きい部位としてクロスオーバーレグ得られたRCP側90° エルボを選定してございます。
0:48:35	さらに暴力とフェライト量の組み合わせを考慮して、つまり一等応力トップとフェライト量トップで省略できない部分についても抽出するようにしております、RV入口20 に動で700 年ごろ。
0:48:51	評価部位として選定してございます。
0:48:54	またReportで通るとかなると考えられる成人入口50 代で
0:49:01	監事積分を辺りがちょっと異なる部分につきましても、評価部位として選定してございます。
0:49:10	ただ、1 例1 冷却材管の中で最も応力が大きい鳥取部長案について、RTで重み一次冷却材ポンプのケーシングの中や用いた評価を行っていただきます。
0:49:24	各部位の詳細な応力地方
0:49:27	11 ページの消防に示しております、
0:49:32	イライト分散して用いた代用景観を時同じく11 ページの表6 に示してございます。
0:49:39	ライトオンはMa800 に基づきまして、12 ページから13 ページにお示してありますA級4-1W4 万にもないと思うとどうしてもブースから監視をしてございます。
0:50:00	うん。
0:50:02	質疑応答と決めまして14 ページ目をお願いいたします。
0:50:08	こちらは評価書等について整理したものでございます。
0:50:13	(1)としまして、商売を初期欠陥の想定として、
0:50:18	初期欠陥の大きさは約4613 に準拠して定めることとしております。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:50:24	明確に広亀裂進展解析としましてA型の評価用初期欠陥を供用期間 60 年の間に進展する量を求めてございます。
0:50:36	明確看板の想定亀裂としまして、
0:50:39	白亀裂進展解析で算出した疲労き裂を監査亀裂置き換えるということで想定亀裂を想定している。
0:50:48	(4) 番の大きな安定性評価ということで、
0:50:53	供用状態ABの条件よりも厳しく見て重大事故当時から荷重条件である 20+ それへの熱膨張プラス圧力プラス訂正地震動により想定き裂に生じる規律に電力は飛ばしまして、
0:51:09	堰堤工安定破壊しお見えてプラント破壊しないことを確認してございます。
0:51:19	15 ページ目をお願いします。
0:51:22	うん。こちらはこちらから一時冷却材管の委員と評価し御説明するものになりますが、まず現物位置としまして健全性評価について御説明してございます。
0:51:35	(1) としまして、図表対応初期欠陥の想定についてご説明してございます。
0:51:41	了解をチェックしてからも北和智約 4 分の 13 に言及しまして、
0:51:46	板厚tとしまして、綺麗とかされてみい器物永田 1.0 次も販売員系の内表面震央方向欠陥を石炭としてございます。
0:52:02	ちょっと不整 16 年度の原子力発電施設検査技術実証次長事業に関する報告書、
0:52:09	超音波探傷試験における欠陥検出性及びサイジング精度の確認に関するものにおきましては、ステンレス鋳鋼点ですと中部のき裂において禁止と三つ 100%に達する最小欠陥または約 0.18tとされてございまして、
0:52:27	本評価で用いてございますが決めていたり. 22pの層が大きくなっておりますので、保守的な評価と成って一つ課長結果になっている。
0:52:37	言えます。
0:52:40	続きまして 16 ページについてお願いいたします。
0:52:45	こちらでは許容き裂進展解析について御説明したのものになります。
0:52:50	評価用初期欠陥につきましては、円プラント運転時に生じる応力サイクルにより、継続期間 10 年の間に進展する部分を求めることとしてございます。
0:53:02	まず①としまして、亀裂進展解析に用いる応力タイプですが、
0:53:08	チェッキ運転状態を考慮しまして、実過渡条件を求めて決定することとし、しております。
0:53:15	床と回数は 2014 年の末までの実績過渡回数に基づきまして、運転開始から 60 年時点の過渡回数を意図したものでございます。
0:53:27	うん。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:53:28	②の疲労亀裂進展速度でございますが、氷結進展速度は行いケーソンの条件下のデータに基づくある種あり組織のトップとしての終了してございます。
0:53:42	やっぱ個々でシートといったリストがございますが、こちらについてはセンスステンレス中東にタイトルの話をしてございます。
0:53:52	やっぱこのcmといった係数につきましては、自分の有無によって意味なさない所勉強領域で確認してございます。
0:54:04	17 ページを見たら、
0:54:07	うん。20 ページ目につきましては、話をした抗力再編について説明したものでございます。
0:54:16	21 ページ目は、疲労き裂進展解析の結果を示したものでございます。
0:54:22	評価近い 8.1 から評価地点 4 にかけて、各部位の議決進展解析結果を示してございまして、
0:54:30	例えば評価地点審議についてはホットレグ直管の結果を示してございます。
0:54:36	初期の亀裂深さがちょっと陸極端な場合は、初期の亀裂高さが 14.5 用に利益が 50 年後は 10.082 と進展する。
0:54:48	といった結果が得られておりまして、亀裂長さにつきましては、初期が 72.702 で 60 年は 73.78mm に進展する評価結果並ぶられてございます。
0:55:03	8.2 から 8.4 にかけて同様に計算結果を記載しているんだ。
0:55:11	むしろ 3 ページ目は、き裂安定性照会をのを想定亀裂の
0:55:18	算出結果について示したものでございます。
0:55:21	想定亀裂につきましては安全側に評価するため、先ほどお示しました疲労亀裂進展解析結果、解析で得られました疲労き裂を貫通亀裂に置き換えてございます。
0:55:35	運送的です。機械イメージは 16-1 の主旨きっちり示してございます。
0:55:43	一番表の上を示します通り、
0:55:47	一番上の部分は表対応の初期欠陥でございまして、
0:55:51	こちら費用亀裂進展解析のループ 10 年後のき裂進展を算出します。
0:55:57	この疲労き裂進展を解析した結果につきましては、
0:56:04	その貫通させた起立を想定き裂として用いることとしてございます。
0:56:10	小休にそれぞれの部位について、使用した想定亀裂の中で、示してございます。
0:56:20	24 ページ目をお願いいたします。
0:56:24	ここでは単点消火の層相についてご説明したものでございます。
0:56:32	まずJアプライとしまして、時名+日程についての状況プラスケアとプラント停止時沿道の荷重により想定き裂により生じる決め手進展力を含めまして、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:56:45	その後、ちょっと熱も赤い人事、会計とJmatすよう別途求めたものをまとめまして、それらと比較することでしょうか、行うこととしていただきます。
0:56:57	ゲートのき裂進展 60 やプライドについて愛鷹損壊してございます。
0:57:04	契約ラインは印象確認の荷重と亀裂長さが板厚の 1 倍販売場合の貫通き裂の型を用いて有限要素法により算出することとしてございます。
0:57:17	契約ラインの算出結果のデジタル値につきましては、教授に示しているということでございます。
0:57:26	JRIの算出にあたっての評価条件につきましては、標準値にECCSとなります。
0:57:35	25 ページ目に、鳥取県さんも、評価条件を定義してございます。
0:57:43	はい下の形状としましては、内径外径ええと亀裂の形状として、深層防護工の慣性決を想定してございます。
0:57:52	上げとしては、内圧地区に及ぶ曲げモーメントを想定してございます。
0:57:59	内圧の中堅 3MPaにおきましては、衛星上限の圧力となったのが 1 を用いてございます。
0:58:07	また軸力曲げモーメントも熱荷重につきましては上げて温度条件のものを使用してございます。
0:58:16	ステージにつきましては、ヤング率を通水インターネット応力ひずみ関係を示してございます。
0:58:24	応力比の関係については、メーン頂点で取得した通常運転温度条件で取得したデータを収集してございます。
0:58:36	エイジアパラリンピックにつきましては、応力意図みたいなものを
0:58:41	北区分の面的に復旧するため、強度が低い。うん。
0:58:48	応力比みたいなものを使用した方が安全側の評価となりますので、
0:58:53	被疑東大の応力ひずみセンスを修正することとしてございます。
0:59:02	うん。
0:59:06	26 ページから
0:59:08	うん 18 ページにかけまして、ここの部分の時アプライ算出の評価条件を示してございます。
0:59:16	59 ページ目をお願いします。
0:59:20	ここではナイロンの亀裂進展抵抗Jmatの算出方法に沿って説明したものでございます。
0:59:27	JMATはH3Tモデルを用いて強化部位のフェライト量をもとに簡便 10 分後町として決定した形の用いてございます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:59:37	JIR新及びJALはメーターの下限值を用いて算出してございまして、その結果を表 10 に示してございます。13 件ほど電話付近は 800 の監視といたくらしい塗料とか靱性値実測データを関連づけた予測式でございまして、
0:59:57	表 6 の質問を受けないというのについては家スキーム 800 から算出したものでございます。
1:00:05	原発にて決めたアンケート評価結果を示したものだし、
1:00:12	ホットレグ直管等のき裂進展時進展抵抗の比較を行った結果、真ん中から踏切一部示してございます。
1:00:21	運転開始後 60 年時点までの一部凍結進展中も考慮した評価範囲を決めておると思っている、起振検定とJmatと亀裂進展結局契約場合の点において、起振点程度Jmatの傾きが亀裂進展力にアプライが望まれることがないことから、
1:00:40	愛眼は運転発表することなく、健全性評価上問題とならないことを判断してございます。
1:00:48	評価結果については 30 分時から海へ 32 ページにかけてお示してございます。
1:00:55	これは経営一次冷却材ポンプケーシングのフェライト量が多くを用いたほんとはに書きちゃったんでの結果についてもお示してございます。
1:01:09	32 ページ目をお願いいたします。
1:01:13	402 から現状保全について説明してございます。
1:01:18	まず(1)番ですが、自動車の検査内容と判定基準の意味安定結果についてお示してございます。
1:01:27	1 次冷却材管の移動時には母管及び溶接部に対し、当社戦闘確か振動対象機器試験を実施しており、有意な欠陥のない方々って話でございまして。
1:01:39	ここにデノバ、現状保全の内容を示してございます。
1:01:43	1 次冷却材一体感の現状保全としましては、
1:01:47	維持規格に基づく経営超音波探傷検査及び検査を実施してございます。
1:01:53	これまでの検査で異常のないかどうか確認してございます。
1:01:59	4 ポツたんは健全性評価と現状保全を踏まえた総合評価になります。
1:02:06	運転開始後 60 年時点を特定した一次冷却材管を円で評価を実施した結果、4. 破壊することなく、ツジ小学校の券面ちゃうので、問題とならないとならない可能性がないとなる県労働県連程度問題となる可能ではないとしてございます。
1:02:25	また、
1:02:28	現状保全についても点検処分として適切であるとしてございます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:02:33	従いまして原発 4 保健委員会の対応として、現状保全項目に保険が対策の観点から追加すべきものはないといかんとさせていただきます。
1:02:44	5 ポツが対象局以外の技術評価でございますが、こちらは 8 ページに示した一次冷却材管以外の機器に対する評価でございます。
1:02:55	代表機器以外につきましては、もともとの代表評価機器ある一次冷却ないかもしれないと思います。総額されていないものもございましたが、いずれも発生応力がそうなってされておりまして、また、継続時間非破壊検査の結果がないことを確認するとともに、き裂が想定される機器については、
1:03:13	いろいろこちらでも強調満足するために熱が発生する可能性が小さいと確認してございます。
1:03:19	従って、代表機器以外についても問題ないとしてございます。
1:03:25	ぜひ当基金のページ目のやつは審査ガイド適合性以外に要求事項を満足することは示してございます。
1:03:35	30 ページ目は組 600 に長期施設管理の方針として策定というプロセスが 10 分として重視されるものもございませんでした。
1:03:46	以上が概要説明にございました。
1:03:51	どうしていただきましていただきましたコメントに対する配当の相互説明させていただきます。
1:04:01	機器また元にコメント No. 一番ですが、いただいたコメントは二相ステンレス調整基金の日時と劣化評価について、二相ステンレス答申をしている機器の部長網羅的に抽出できていることのプロセスを含めて整理してきていること。
1:04:19	いただいてございました。
1:04:23	コメント回答としましては別紙をご覧ください。
1:04:31	もしくは、
1:04:33	うん。
1:04:36	別紙は密実強度評価対象スクリーニングへの招待と F ということで追加させていただきます。
1:04:45	これ、
1:04:47	それです。
1:04:49	うん。
1:04:51	説明をお願いします。
1:04:53	はい。
1:04:55	スクリーニングを効率的に実施するため、公開文献化技術評価書の代表機器にスクリーニングしたと、対象機器以外の機器の中から追加で評価対象とすべき汚い顔をリングしてございます。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:05:08	また1ポツの代表機器のつくりプロセスでございますが、こちらは基本的に補足説明資料の本文のスクリーニングの方。
1:05:16	よっと同じものでございます。
1:05:21	①ですが、APRMの評価書の記載の社会での代表機器から新培養として、潜熱途中交渉している機器を網羅的に抽出します。
1:05:32	中性子たいときは、本文5ページ目6ページ目の頂部に
1:05:37	熱時効の評価対象のスクリーニング結果一覧に記載してございます。
1:05:42	抽出なれた機器につきまして、本文4ページの熱時効評価対象とするものに基づきまして、熱時効の評価対象の要否を判定してございます。
1:05:54	スクリーニングの結果としましては、本文ページメルトページ目に記載してまず小児の結果で、結果の結果一覧の通りでございます。
1:06:05	続いて、2ポツの代表機器以外のつくりプロセスにつきましては、次に示してございます。
1:06:13	稟議対象期間については他の機器が存在するための体制をきちんと定めてございます。
1:06:20	まず①としましてにPM評価書に記載のすべての非代表機器から配当し温度が250トン以上の治療もできない抽出してございます。
1:06:30	①で抽出された7時の中からエネット重工部分があり、かつ亀裂の原因となる経年劣化事象の発生が想定食べる地形を抽出してございます。
1:06:41	下に実施された機器が復旧グループの代表値とか評価内容を確認しまして、代表機器に追加して評価が必要な場合が近傍をページ目のページの上に日程追加することとしてございます。
1:06:57	KURIONの結果としましては、
1:07:02	非代表のスクリーニングの結果としましては丸で重視される機器として点が複数台飲酒抽出されました。
1:07:12	しかしながら便器ましては、代表機器として余熱除去ポンプグループ防犯たわいきちっと面ベントを選定してございまして、非代表機器についても評価条件は同等と考えられることから、追加評価不要と整理してございます。
1:07:29	なお、代表次第書を含めまして抽出された弁がうちのフェライト量大きいものは代表機器の余熱除去ポンプ側入口止め弁でございました。
1:07:41	以上がコメントナンバーに対する回答になります。
1:07:47	続きましてコメントNo.1、
1:07:51	これ、
1:07:52	今引き続き御説明したほうがよろしいんでしょうか。一旦ここで止めたほうがよろしいでしょうか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:08:00	下まで。
1:08:02	開発のところが途中で区切って、
1:08:05	例えば、
1:08:07	えっとですね、横断的に多分きく、きかないんですね。ですので、はい。一通りAEまずお願いします。
1:08:16	3 ページでございます承知しました。続きましてもコメントNo.2 番について御説明させていただきます。
1:08:24	ご質問の内容なんですけれども、時冷却材ポンプケーシングに係る検討評価の具体的内容、これら強引に係る設計面資本と負荷応力システムを提示することといただいております。
1:08:39	まず 11 ページを 11 ページ目をご覧ください。
1:08:49	こちらに消防ということで裏口招待という状況でございますけれども、やっぱりこちらが一番下に一次冷却材ポンプケーシングに重なるとか応力の詳細を追加させていただきました。
1:09:03	駆探としましては番地として 126MPaということになってるんだらうね。
1:09:10	ポンプケーシングの評価、熱時効の評価についてはホットレグ直管に対して、ポンプケーシングのフェライト量等の下方向にシステムをしてございますので、自己評価について用いた荷重条件としては、25 ページ目の特徴あるの、先ほど%なります。
1:09:29	はい。
1:09:34	使用温度につきましては、8 ページ目の 4 をご覧ください。
1:09:42	こちらに代表機器選定焦点と硝酸をつけさせていただいておりますけれども、やっぱり 1 冷却材ポンプケーシング誤信温度として 190kNということで記載させていただきたいっていただいております。
1:09:57	あと設計図面としまして、名別紙Dを引っ張っていただいております。
1:10:05	市民グループご覧いただけますでしょうか。
1:10:13	こちらは 1 冷却材ポンプのちょうど義務でございます一次冷却材ポンプケーシングの熱の評価対象部位としましてはケーシング一般部と比べて肉厚が薄くなるとして心配しております。
1:10:29	この吐出追加緑の地域っていう能力などの基本としての部分を評価対象部位としてございます。
1:10:38	としてのあたりの照会は別途図の左下のほうに示しております。
1:10:46	その他の方から意見がありますけれども左側から配管が右側になったこだわったということになります。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:10:54	単協につきましては配管と比べるとマツエの意見でございますけれども長官用いた一発は一時冷却材管と同じとしてございます。
1:11:04	以上がコメントNo.2 に対する御回答でございます。
1:11:08	続きまして、コメントNo.3 の御質問ですけれども、ご質問の内容は来プレイの三つチャッキ年版についての事項は着目すべき経年劣化事象ではないとした具体的内容提示することといたしてございました。
1:11:26	こちらについては、ページ目をご覧くださいませでしょうか。
1:11:34	4 ページ目ば小児としまして、熱時効評価対象のスクリーニング結果一覧を示したものでございます。
1:11:42	こちらにつきましては当初着席について記載がございませんでした。
1:11:48	これちょっと大変申し訳ございません当初補完的クレーンのルールにつきましては、PAM評価書の点について担当しておりましたけれども、正しくはステンレス鑄鋼が新しいやっている状況であったため、
1:12:04	表に記載が漏れていたというものでございましたので一旦今回あの地域させていただきます。
1:12:11	しかしながら時スプレイの部分については、熱時効でお答えしたものの作ん桁としては評価不要という判断をしてございます。
1:12:22	加圧器スプレイなどの手法のとして、最高使用温度は 200360° を深度が 345° ということでは熱時効でお答えしたほうが 250 というのも高い温度となっております。
1:12:37	統計されると結果事象として金融人割り当て指針が想定されませんので、機密については好転バツという経緯としております。
1:12:50	20/争点につきましても違っバツとしてございます。
1:12:56	えっとですね、
1:12:59	③のところ次スプリングの③まで 10 分焦点バスといったところに米印でございますけれども、米印につきましてはこの表の下側に説明を受けたていただいております。
1:13:16	日本原子力学会の口頭のが対策実施基準の経年劣化メカニズムまとめ長に育てた文献に化事象としまして、間欠スプレイの有無については熱時効の記載がございますが、例外規定としまして、当該事象の発生の可能性がない使用条件下に拝聴する場合は、熱時効評価。
1:13:36	次に来ると人数が記載がございます。
1:13:41	当該部分につきましては、8 月がごく小さいいいいものですので、こちらまで委員会規定が適用できるものとして、熱時効評価不能というふうな判断としてもらいます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:13:54	したがいまして決める無償化熱時効評価は不要とした経営としての大ます。
1:14:02	なおですね定例の評価書の 2 億円のところにある加圧器のスプレイ学部の大学につきましては現状人目試行という記載になってますので、こちらについては先月途中区分ということで出席させていただきたいと考えてございます。申し訳ございません。
1:14:22	以上が期目とNo.3 に対する回答でございます。
1:14:28	続きまして、コメントNo.4 について御説明させていただきたいと思います。
1:14:34	取り組みの内容は、余熱除去ポンプルート考えは日にち止め弁についていつ事故がちゃんと一つべき経年劣化事象ではないとした具体的評価内容で実現ということでございます。
1:14:47	こちら別紙-Fも一応ご覧いただけますでしょうか。
1:14:59	この中でジャパングループ利益止め弁につきましては、現場部と弁ふたがステンレスの鑄鋼SEMでございます、
1:15:08	景観を同時に放射線透過試験及び浸透対象期間を実施しており、記述基準適合し得るかを確認した内容を支援してございます。
1:15:18	売買につきましては、大便のメンバーにつきましては、経年劣化事象として形態と疲労が想定されますけれども、運転開始後 60 日やっぱ県連検証の結果、退勤密封ともに小さい値となっております、
1:15:37	5 年が発生する可能性がないと考えてございます。
1:15:41	また便器ましては、配管や委員機と比べて一般的に合ってくると制度化されてございますので、ORCA記載と考えております。
1:15:51	さらに定期的に原岩表面の目視検査をB配管溶接部の認定検査を実施してございまして異常ないことがわかった人バイパス。
1:16:03	計画時検査に現状の保全の内容については別紙 1 に示してございます。
1:16:14	以上踏まえまして、いみじくも表敬されるものの鹿本により機器の契約道県連携に影響与えない可能性がないと考えまして、そこが対策状態の説明に経年劣化事象ではないと出してございます。
1:16:30	協力会等の比較を町道に応力値の詳細に頂部示してございます。
1:16:40	以上がコメントNo.4 に対する回答でございます。
1:16:47	引き続きまして、コメントNo.もうにタイトル 9 日回答いただきたいと思います。
1:16:53	質問内容はてりゃこうプラス頼んだ分、無所属残金停止指摘事項が着目地点意見できない事象ではないとした具体的評価ガイドで実際ちよっと
1:17:08	今の失敗だにとって一番結果の夏処理をしているとあるが、具体的に説明することと、ご質問いただいております。
1:17:17	こちらは別紙の 2 にご覧いただけますでしょうか。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:17:25	こちら点検もクラスタの御説明にしております。
1:17:30	機械だ面及び側側、一旦は絨毯でございます、すべてのバウンダリでもないことから、優位な発生応力はないというふうに強化しております。
1:17:44	安定ブロックにつきましては、本文 8 ページ目の上端に記載してはありますが、130MPaでございます。
1:17:53	また、°Cの検査結果や基金の物資点検の結果IPでも結果は良好でございました。
1:18:02	あと否決やグループ等の内部欠陥のなく処理としまして、HIP処理日刊等々ちゃんと処理を行っております。
1:18:15	以上踏まえまして、これら部位につきましてはねと 10 分お伺いの化対策上着目すべき経年劣化事象としては行いません。
1:18:25	こちらがコメントNo.5 に対する御回答でございます。
1:18:30	ちょっと聞きましたコメントNo.三つ聴きんのご質問いただいております部会長いたしました。
1:18:37	御質問内容はMCR近傍時間あるうちの、ある種の式より算出した金利端点性消火検討で実現したということをお願いいたします。
1:18:50	今までの春式による不具合というのをちょっと説明資料の 11 ページ目が記載しております。9 日分をいただいておりますでしょうか。
1:19:03	11 ページ目の張力運営大統領
1:19:09	ちょっとお待ちください同定検証ということで記載させていただいておりますが、一番右側の率が増えないと思うんでございます。
1:19:17	ここで括弧書きで書かれたパーセントの課題ですが、こちらがハグ資金力大丈夫でございます。
1:19:26	過去の経験がないものはコミュニティーの 1mの 800 ぐらいちょっとビルが
1:19:32	1、
1:19:36	／フェライト量に基づきまして、MCR4 知多にうちだけに担当評価結果を別紙 D2MPaの買取追加させていただいております。
1:19:50	ぜひ議員をご覧いただけますでしょうか。
1:19:57	うん。
1:20:00	審議におきまして、1 次冷却材管自衛隊第 3 ページのフェライト量を考慮した本当にちょっとまして、
1:20:09	各評価部に対するんでどの式を用いたけに担当ケースいう進展堤防と経審飛んでくと比較した結果を次 1 から 9 番に示しております。
1:20:23	PRA本グラフを見ていただきますと、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:20:27	JMATというふうなところで、実線と破線の値があるのはご覧いただけるかと思えます。
1:20:35	続きましては、EPMA800 のフェライト量を用いて担当の部分で参集したJmatの値でございます。
1:20:44	派遣の層が貼る式を用いまして、ある試験を用いている 2 プラントに大きく搬出し、
1:20:52	NUREGの式を用いてJMAT算出したものでございます。
1:20:57	協議力ん。
1:21:01	5 にかけてまして、評価結果を記載してございますけれども、イケダの計算という評価結果に影響がないことを確認してございます。
1:21:11	キクチ
1:21:13	議場がご質問No.6 の回答でございます。
1:21:19	続きまして、何番だな。
1:21:24	うんについて御回答させていただきます。
1:21:27	コメント内容ですが、重大事故当時原子炉停止機能
1:21:34	喪失にご協力プラント条件を統合したものを安定破壊することはないとした具体的文教提示することといただいております。
1:21:43	こちらにつきまして検討まで 14 ページをご覧いただけますでしょうか。
1:21:54	それとしながらですけれども、もともとkA刑事の課長協議会ますという記載がありましたけれども、kJ／条件のうちEとの事故シーケンスというものが記載いただいておりますので、
1:22:11	衛星事故条件のうち、だんだんトルク条件が最も厳しくなる事故シーケンスである原子炉停止機能喪失芝シーケンス
1:22:20	評価条件使ったということを追記させていただきます。
1:22:27	続きまして、2 次のページ目をご覧いただけますでしょうか。
1:22:37	うんうんの箇所を御説明資料の 2 回作品展いただきました評価結果につきましては、衛星温度圧力条件でもう紹介状や集めた事業を用いた評価結果を示してございます。しかしながら、時アプライ八章に新規のボール弁全般系やチームと多い。
1:22:57	次の大赤字検知につきましては当初運転条件のものを使用しておりますので、
1:23:03	設計条件の評価に文書化だと思えますけど、説明を聞いてさしていただいております。
1:23:09	M一、二万ページ目の下の方に重点を記載させていただいているものがある場合は遮断

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:23:17	こちらは9時アプライについての説明になります。ケアプランの監視等については、特定の応力ひずみ関係を用いてございますが、
1:23:28	Gapライン記事は考慮してもいけんのちやうの面的に刺激のため議長のが1人代用の揚力引き継ぎ県道持ちデノが保守的な評価となります。
1:23:39	温度が高くなると強度が低下する一等で時文書部と強度が高くなる。
1:23:45	大飯となりますが今回のケースでは本流にまず十分による町名の救急がきちっとからA評価に用いた通常運転時の温度における応力ひずみ関係という記事構台を用いた応力ひずみ関係と、政治の実行段階では、
1:24:04	ft温度条件での時効材の応力ひずみ関係を比較したところ、
1:24:11	評価で用いた報告システム関係の部分だと強度が低くなり委員組織的な評価条件であることを確認しております。決算のことを文章でこちらで記載させていただきました。
1:24:24	続きまして、
1:24:26	29ページ目をご覧くださいませでしょうか。
1:24:32	無線についてEPMAの上のほうですけれども、こちらのJmatを設計になります。迫ったにつきましても、通常分担と条件での破壊靱性値を使用してございます。
1:24:47	しかしながら過去に実施しました。通じ合う運転温度と壁面温度条件での破壊靱性試験の結果を比較しましたところ、両者に社会に入っていないということを確認してございます。
1:25:01	従って、焙焼したっていう運用分って、運転温度条件でのJMATを評価することが問題ないということで、その旨をお伝えさせていただいております。
1:25:16	以上がコメントNo.7に対する回答でございます。
1:25:24	続きまして、コメントNo.8に向けて回答させていただきます。
1:25:30	コメントNo.8のみシステムですけれども、き裂進展力重役ライン消火において理論値とFEMで算出した決め手気持ち同等となることでの環境下と結果を提示することをいただいております。
1:25:47	こちらについては別紙をご覧くださいませでしょうか。
1:25:57	別紙神話のケアプランに関して用いたFM解析によりシート等とつぷりの可搬式
1:26:06	うん。
1:26:08	等比較した結果でございます。こちらにグラフを記載させていただいておりますが、定点がFEM解析結果で、実線のほうがいいのか、乾式から求めた値でございます。いろいろ記者を比較しまして、そういうのないこと。
1:26:25	だいただけるかと思っております。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:26:30	何、コメントNo.8に対する回答は以上でございます。
1:26:35	続きまして、コミットメントNo.金に対する回答させていただきます。
1:26:43	コメントNo.Kのご質問ないんですけれども、配管破断グループ経営指針等に基づき定める応援団によって機能している配管系についてを見学して評価の対象期間における名前の点線についていただいております。
1:27:01	こちら別紙委員をご覧くださいませでしょうか。
1:27:11	別紙が定まり漏えいが2Pdの適用した配管系に対する熱の影響について説明したものでございます。
1:27:21	結構あるにおきましてLBB概念ができてきている配管系については、ちゃんと検討1に示して配管でございます。
1:27:33	店舗1は後任のついてございます。
1:27:39	運営プランいただきますとおり、評価対象としては1次冷却材管の母管及び分岐管分岐管台
1:27:48	それと加圧器の接続問題となっております。
1:27:53	これらの配管系に対しまして内容の機械特性に影響を与える経年劣化事象として選出途中から熱時効が落とされることから、事故による劣化の影響をおよぼしてAPDの検知性を確認することとしてまいります。
1:28:10	これら配管の地域性熱交中期更新分は1冷却材管母管程度ございまして、
1:28:17	春からやってもらうことで一番原子炉容器の出入口管台と配管等の局部と思えます。
1:28:25	これに対しまして、熱時効を考慮してグルーピング実用化することといたしますが、判定おると同じでございます、ピンホールが大きい手口はい。
1:28:36	判断出口管台ごとを代表して評価したいと来てございます。
1:28:43	最初のページに上っていただきましたっていうの1ページ戻っていただきまして、評価方法でございますが、
1:28:51	APD成立性の確認はJRだって、下の198に基づき実施しました。
1:28:58	ただし笑ツジこの高齢者評価を行うため、安定限界応力につきましては、ちょっとへの配管破損防護設計規格を用いております。
1:29:09	具体的には、LBB規格の評議員2100万人半分の短二体のABWRのステンレス鋳鋼に対して適用される安定限界応力を使用しております。
1:29:22	ここで適用される安定限界応力ですが、フェライト量23.5%の一次冷却材管に対して別途事項による賃金低下の方はJR直線の賃金でAhパラメータ報告対象場所1系列による極限荷重評価法による、
1:29:41	赤い字拝島に設計した安全委員会おりから評価したものをういてございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:29:50	原子炉容器出口管台の形状に対し、LBB近く農協D-2400 炉に 3 型に該当する部分を抜粋したものが次のページの長吉でございます。
1:30:06	エレベーションたにつきましては、原子炉容器入口出口管台に対しまして供用状態DC読み込め軍隊プラスについて職員自身の立場に基づき、多様性を求めまして、
1:30:23	表 1 に従い、e配管半径心配に開口面積を決定する形でございます。
1:30:30	耐力力が判定織り込めるようにして今同様、想定することとした能力が安定応力場の場合の想定するかということでございます。
1:30:42	うん。の 2 ページ目の
1:30:45	真ん中の辺りは、
1:30:48	また、移送ご覧いただけますでしょうか。
1:30:51	原子炉容器出口管台につきましては開放作業そのものを持って昭一お持ちした配管圧損少子化及び損益は商品な審議してございます。
1:31:06	こちらに示します通り作用応力としては 1 件 40m、
1:31:11	ございますが、軽減化グループは 1.7 件となつてございまして、安定限界固相な作業量の大きいことがあります。
1:31:20	したがいまして、ちょっと配管は研究式としては利益分ということで評価してございます。
1:31:28	二、三号炉におきまして、LBBを適用している人進歩配管は 10 年からずっとどうしても出せなかったのに、できました。
1:31:39	ちょっと見方で評価をしてございます。
1:31:43	なおですね、日本とUAE日時コールした評価につきまして比較結果を金融店舗の人示してございます。キクチ。
1:31:58	こちらで、相違点だけ誤説明させていただきますと、適用規格につきましては、鉄パイプでは冷やせない場所に近い地域でございます。
1:32:09	うん、これが技術評価におきましては、エイジブランド時間持ちますが、本当に限界があるかについては、JSMEの棚卸しをしてございます。
1:32:19	したがいまして、HP等いたして鉄板と発泡してございますが、保険に加入率は 1.5 という形にしましてもね。
1:32:32	うん。
1:32:32	そのため、下の部分の下から三つ目一杯の状況がありました安定限界応力について結論では 2.28 支店という値になってございますが、本当に確率は 1.79 していると。
1:32:49	私と柴田委員。
1:32:52	以上がコメントNo.9 に対する回答でございまして、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:32:57	以上、すべてのコメントに対する回答でございました。
1:33:06	ミヤモト率全体説明、
1:33:10	あと、個別の
1:33:12	94億円の質問への回答ありがとうございます。
1:33:19	一つは、
1:33:23	そうですね。どうします。
1:33:27	うん。いや、詳しいっぱいひっくるめて、
1:33:30	私も最初からページ数、もちろんこの9円に対して2007年の会社間の補足説明資料、最初から交通やって生かしていただけるんですか、ですけど。はい。
1:33:43	はい。
1:33:46	ちょっと
1:33:49	はい。9項目以外のところも少し確認だからという形で質問いたしますので、よろしくお願いいたします。
1:34:04	JAXAてます。
1:34:06	時間でもいいですか。
1:34:09	私からですね、各電力でございます。よろしくお願いいたします。
1:34:17	じゃあえっと、
1:34:18	私も言いながら、計算の話ですよ。はい。
1:34:22	すいません、規制庁のハシクラですけどもよろしくお願いいたします。
1:34:27	まずなんですけども、5ページ目のところなんですけども、加圧器のスプレインズルに対する評価なんですけれども、米印のところ、まずは来経年化実施基準の中ではまとめ表の中に想定される劣化事象として記載があると先ほどちょっと特例という話がありましたけれども、
1:34:48	この中でB評価ということで、東レ紙か水のまとめ表で熱時効が想定されていないと書いてあるんですけれども、
1:34:56	これってさっきの特例という話なんでしょうか。このままだと何となくそごが生じてるような感じがするんですけれども、いかがでしょう。
1:35:09	関西電力の辻でございます。当人おっしゃられますと、保険化対策実施基準をカード的なスプレインズルの欄をご覧くださいますと、無事故溶けた劣化事象としてネット10分が
1:35:27	記載いただいております。直ちに普遍的にこのポールしなくてもよいという現在していたってお願いとしての条件というのはこの①に記載している人が自社の発生の可能性がないんですが、使用条件下というふうに書かれています。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:35:45	1トンを今回はですねあおられるだ非常に小さい値というふうに考えてございまして、空きスプレインズルの部分については非常に小さい値になると考えてございまして。従ってブルーム、①の例外規定ににあたるものだというふうな判断をしております。
1:36:05	したがいまして、
1:36:08	今このほかに花月園観光さんのやられてトントンか実施基準を民間にもまとめ以上の離隔議会規定を対応してねツジの評価不要というような判断をしたというものでございます。
1:36:26	以上でございますが、規制庁のハシクラです。日人評価の根拠のPというところにすいません変更これは従来からABCDずっと使われてるんで、致し方ない部分があるのかもしれないですけども、
1:36:40	何となく劣化メカニズムまとめ表で想定されていないと言い切っていて、当該事象でこういった特例であるというふうに書かれてたのでちょっと違和感があったというのがちょっとありました。それからもう一つは、
1:36:56	発生する応力が小さいというのは具体的にどのくらいで、それが熱時効に対して影響を及ぼさないというふうに判断しているっていうのはどういうふうな感じなんですか、どういう関係で、これが十分小さいから問題ないんですよと、何かの根拠に基づいてそのようにお考えられているのかというのを教えてください。
1:37:18	うん。関西電力の鶴来でございます。この加圧器スプレインズルにつきましてはかなって機能を内部に取り付けられている部分になりまして、加圧器の本体とねじ止めて結束された結論されたものでございます。
1:37:35	所則されたようなものではないので、スプレイ配管側からの外荷重っていうのが連載されている車両の問題でもなくて、元弁例えばバインダーにもございませぬので、弓ヶ浜効力発生しないというふうに考えてございます。
1:37:55	規制庁以上でございますか。はい、すいません、規制庁のハシクラするということは構造上発生する応力が小さいという事っていうかほとんどないということなので、想定していないというふうな考え方でいいということでしょうか。
1:38:11	関西電力鶴来でございます。その通りでございます。
1:38:16	はい。規制庁の橋場さん。わかりました。そのあたりいよようんでると測破壊のでもしよかったらですね、補足説明資料にですね、その根拠をきちっと書いていただけないでしょうかね。そういうのは今聞いてわかりましたのでよかったら書いていただけると助かるんですけども、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:38:37	関西電力のツジでございますちょっと説明不足のところがありましたので今もオウムのにした場合をどこかちょっと補足説明資料のところに記載させていただきます。
1:38:50	はい、規制庁のハシクラです。了解しました。
1:38:56	規制庁の菊地です。
1:38:59	ちょっと細かい話なんですけれども、もう
1:39:04	5 ページの表 2 の仕切弁の先ほどの余熱除去ポンプループの
1:39:11	高温側入口止め弁のところと弁対等阿部分布だと弁、弁体のやつが、
1:39:19	325 と仕様温度が 325 度以下になってるんですけども、この頃以下ではなくて、何とかから大体何度ぐらいまでなのかなという
1:39:30	今、
1:39:31	もしわかるんでしたらそう書いていただきたいんですけども、
1:39:41	関西電力の辻でございます。
1:39:44	この領域にちょっと確認しましたところはまだ実際には尺度をちょっとやっぱりぐらいいいっちゅう温度としては 100 秒ちょっと超えるぐらいの温度というふうに確認してございます。
1:40:00	盤等で実際には
1:40:04	熱時効、応力 250 号には、届いてはいない温度ということにはなるんですけども、こちらでは期待いたしていただいております。
1:40:16	すみません、ちょっとよくわからないんですけども、結局、そうすると、320 合同
1:40:23	1 から 250° の間の期間っていうのは、
1:40:27	全体の期間の間の何%ぐらいの
1:40:32	ことになるのでしょうか。
1:40:39	関西電イシカワでございます。すね。
1:40:42	すいませんこちらは評価の都合上そこまでいって、まず詳細に電源の実際の温度まで精緻に厳密に確認せずに
1:40:57	評価をしているというのが実態なんですけれども、実際はですね運転中は、ここも、
1:41:05	A の閉塞ラインですのでキャビティフローでここまで水が入り込んでこないようなラインになってますので、温度が上がらないっていうことを、実際は現地の温度計速度が確認しているんですけども、
1:41:21	そこまでは評価式の反映せずに、N 事項前広に想定用として記載しているっていうのが実態でございます。以上です。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:41:34	この書き方だと、何ていうか、どちらかというが一番温度が高い部類に入ってしまったですね、見た感じですね、これも
1:41:44	いや、今おっしゃってるような話に聞こえないんですね、できればそういう
1:41:51	説明をですね。
1:41:53	こうやっていただけないですか。
1:41:59	考える力によります拝承いたしまして、少しその辺りわかるように記載どこか明示させていただきたいと思います。
1:42:09	はい、よろしく申し上げます。
1:42:13	規制庁のハシクラですねちょっと続けてその場所について質問させていただきます。余熱除去ポンプの降雨側入口止め弁の
1:42:24	代表機器以外の機器に対する技術評価の中で除外しましたよというのが別紙f1に書いているんですけども、別紙政府の中で発生応力は小さいと考えられるって書いてあって、合算値が104MPaあるんですね。
1:42:39	本文中でL5とか位置付けられる方とか、発生応力を見ると、まあ、ほぼ同等に近い方が合っていて、
1:42:49	例えばHotLegの直下ま180ですけど、SGの入口の50°エルボだと136MPa、
1:42:57	クロスオーバーとちょっと接着73銘柄RPVだと104っていう数字が出てるんですけども、これを比較してちっちゃいっていうのはいえるんですかねっていうのがちょっとまず質問なんですけど、いかがでしょうか。
1:43:23	関西電力の辻でございます。弁につきましては、元ペルーだったの一般部については、それに取りになってございまして、天端と配管との取り合い部については、
1:43:38	ちょっと待っていて、配管の肉厚とほぼ同等の厚さとなっておりますし、所応力につきましては、
1:43:49	配管等の取り合いのところの
1:43:53	配管と同じ額になっているところの応力を算出してございまして、いろいろな104Mpaという値になっているといいとなっております、
1:44:05	一般部はそれよりもあって、製造されておりますので、もっと発展としては小さくなるというふうに考えてございます。そういった意味で言っとちょっとこちらに書かせていただいたというものでございます。
1:44:22	以上です。
1:44:23	規制庁のハシクラ回数多分このままだと、応力小さいというふうな判断にはちょっとならないかなと思ってるんですね、確かに御説明を聞いて、太いところと細いところと、評価点が違うんだというのはよくわかったんですけど。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:44:39	例えば別紙Bのようにちょっと図を用いていただいて、104MPaのところはここですよと。
1:44:46	でも実際に経年劣化として考えているところに関しては、この辺りなので、十分小さいというふうに考えていますとかですね、ちょっと少し別紙FOですね、補足していただけないでしょうか。このままだと多分内圧大きいので、何でこれ大丈夫なんということになるんじゃないかなという気がするんですけど。
1:45:05	ちなみにこの辺りを応力解析でFEMかなんかでやってるんですか。
1:45:12	関西電力の辻でございます。まずご指摘の点ですけれどもこの絵でもお1のところちょっと構造をわかるような応力評価点がこういうところであってところがちょっとあるような形に記載させていただきたいと思います。
1:45:30	ちなみにちょっと御質問のEALFの快適てるかということなんですけれどもこちらFEM解析までは来てございませんでして、始められる用いまして、
1:45:45	2便につきましては配管形状を呈しまして三次元梁モデルって、もう階段等の取り合い部の応力を算出しているというものでございます。
1:45:57	以上でございます。議長のハシクラにするということは三次元梁モデルの中で、一応その応力が十分低いですよってということはいえるんですね。
1:46:09	確認されてるんですよ。
1:46:13	関西電力の辻でございます。その一般部のところをについては、きちっと詳細な応力値までは算出してございません。
1:46:26	デノ表を評価するときに、一番委託費というところを下へと配管等G肉厚になりますんで、もう弁としては、この配管と同じ肉厚って、
1:46:41	仮にモデルとして評価してございます。一般部については、
1:46:48	だったらもっと大きいとなりますので、
1:46:50	統計たんをしてございませんけれども、大体とりあえずと比べますと半分ぐらいの力になるのではないかとというふうに考えてございます。
1:47:02	以上でございます。ごめんなさい。つまり配管の規制庁の橋場です。つまり配管の取り合いのところはやってますけれど、一般のところは大体概略という形で今お話があったような感じで目安として持っているという感じなんですね。
1:47:19	もしよかったらその辺りも少しちょっと書いていただきたいというふうに思っていますそういった考えのもとにおいて、ここは除外しているんですよっていうことをちょっと補足させて、補足していただくと助かります。
1:47:34	関西電力の辻でございます。承知しました。
1:47:43	規制庁の宮本です。ちょっと1点確認させてください。表-Eのところ、今回各月のスプレインズルが漏れてたというところでステンレス。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:47:58	ステンレスこと含め過去 9 校とのそのとり違いがあったってということだという説明があったんですが、年溜めますけども、ほかに相違がないですよ。今ちょっと確認させてください。
1:48:13	関西電力の辻でございます。またこちらの間違いがありまして申し訳ございませんでした。今回血糖スプレイの部分につきましては、解体成因になってございまして、本日の内容規格の名称になってございます。
1:48:32	添付して図面の中にも永代う酸一部というような形に期待されていたということで、代理店を確認するタイミング、ちょっと確認せずにですねちょっとステンレス。
1:48:50	こうだというふうに判断したというようなちょっと経緯がございました。
1:48:56	同時に
1:48:57	同じような間違いがないかということですね、海外製品に通常実数で使われているような冊数何ぼとか設置巢鴨とかっていうふうな記載されていないような例えばタイプ 316 と書かれているような代表については、
1:49:17	詰めて一同確認させていただきまして、英語化には間違いがないことを確認してございます。
1:49:26	以上でございます。
1:49:29	規制庁には求めありがとうございます。
1:49:32	あと、細かい点運転なんですけども、先ほど江藤をじゃば済むだけ貸しますけれど、例外ですね懸念甘く見荷重目標。
1:49:46	向こうでは、熱時効として経年劣化事象として挙げられているんですけども、ちょっと例外規定がなかった。
1:49:54	この
1:49:56	あまりここについては、
1:49:59	もう一つ、別紙
1:50:01	Eのところでも、
1:50:03	普通今回経営されてるのかなと思ってまして。
1:50:10	この
1:50:11	要は今の技術、
1:50:13	今のやりとりを踏まえて、
1:50:20	あまりここに紹介プロセスもありますので、ここともそ今
1:50:25	それからその補足でやっぱ各所ってところがあるかと思うんですが、あと、仕事の内容にされるのかなと思っていますので、その辺と、
1:50:34	あとPHITS
1:50:36	4 ページ目をお作りにフローのほうは、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:50:40	今のやりとりを踏まえて、そのまま
1:50:43	あと、国会を招くのか招かないのかっていうのちょっと等、各系統、
1:50:49	事業者の考えをお聞きしたいんですがいかがでしょうか。
1:51:07	考え電力の鶴来でございます。今申しあげました論点のうちの二つ目でございますけれども済みのところの1人のプログラムのところに③案件劣化メカニズムまとめ表1は、
1:51:24	凍結されるかどうかっていうところにつきましては、ちょっと例外基金をありますよということがおわかりのような形で現在危険を対応する考え方についてちょっと聞き巻き長期化何かちょっとわかるような形で行きたいいきたいと思っております。
1:51:41	すみません、1点目がちょっと基金繰入ラインところがあるんですけども、1点目をちょっともう一度お願いできますでしょうか。きちっとミヤモトとりあえず受け取ったベース。
1:51:56	ベッセへの
1:51:59	賛成。
1:52:01	3、
1:52:10	今の聞き取りミヤモトJ-PARC系のところを考慮してますよっていうところは整理4ページには図2のところのところにきちっと反映されていれば、
1:52:21	それから、別紙AMも今の記載のほうはこのままでも大丈夫でしょうかっていうのを確認させてくださいっていう。
1:52:29	質問です。
1:52:57	関西電力の次にございますと、
1:53:00	別紙所定の許可の目標ドームのましたものをちょっと自動化ためさせていただきますまして、ちょっと通知が必要であるんじゃない、必要な機器多様化ショッピング見たら緊対所思いますちょっと一度行政については確認させていただきます。
1:53:20	はい、規制庁の山本です。わかりました。
1:53:33	はい。それでは
1:53:38	はい。
1:53:41	いいですか。はい、はい。
1:53:44	引き続きすみません規制庁のハシクラですけども、ご質問進めます。表4と表5について御質問させていただきます。
1:53:54	と標高なんですけども、応力値の詳細ということで、内圧、それから曲げ応力軸応力それぞれ自重、熱自身で出していただいて、が産地出されてるんですけども、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:54:07	表 5 の合算値と表 4 の合算値で一部違うところがあって、SGの入口の 50° エルボのところなんですけども、共用のほうは 141MPaで、
1:54:23	兵庫の方が 136MPaになってるんですけど、何か意図があるんでしょうか。
1:55:34	関西電力の辻でございます。ちょっとSG入口 50° エルボにつきまして商談会 141 名が相場 136 名があるなっていうところにつきまして、ちょっと
1:55:50	うちの、その辺確認させていただきます。
1:55:55	もしかしたら間違いかもしれないので、ちょっと詳細確認させていただきます。はい、わかりましたありがとうございます。
1:56:04	あと 10 ページ目のところなんですけども、文章の真ん中ぐらいなんですけども、一次冷却材ポンプケーシングのフェライト量を考慮して、ホットレグの直管についても、このフェライト量を使っているということなんですけれども、
1:56:22	表 6 で見ると、ホットレグの直管はフェライト量が約 9.9、それから一時ポンプケーシングが 12.7 になってるんですけど、ちょっとこの後段の後の話にも聞こうかなと思ってたんですけど、評価としては 12.7 で評価をJRプランにしてJマテリアルのそうなんですけど。
1:56:41	してるという認識でいいんでしょうか。
1:56:54	関西電力の辻でございます。こちらPRAにつきましては、HotLegツィッターのフェライト量につきましてはJマテリアル算出の際に、所をしているもの。
1:57:08	うん、考慮しているので、土地欄を適用しているというようなことでございます。わかりました。／規制庁がしっかりする。つまり、ホットレグの直管のJマテリアルを出すときには 12.7 を使っているということですね。
1:57:26	関西電カツジでございますのでホットレグ直管を評価の評価のときに 9.9%もフェライト量を用いたJmatの評価をしたものと、あとは 12.
1:57:42	7%のポンプケーシングのフェライト量を使ったJマテリアルを使った評価もやっていて、二通りやっているということでございます。そういうことなんです、規制庁ハシクラです。わかりました。それがもしわかったらどっかちょっと書いていただいけませんかね、何かどっちか一つしかやっていないのかなと思ったんですけども、
1:58:01	保守的に何か大きい子でやったのかなとちょっと理解してたんですけども、そうじゃないということなんです。
1:58:12	標準化してきの関西電力の辻でございます。ちょっとわかるものちょっとよろしいだろう。
1:58:24	或いは、
1:58:28	今、
1:58:32	あと、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:58:35	しかもチーム使ってる。
1:58:39	使い方という設定を変えていただく。
1:58:44	ツジさんすいません規制庁のハシクラですけど。
1:58:47	もう一つ言うと、実はJアプライ使うときは、フェライト等をスプレット応力ひずみ線図から、その図の隣にフェライト量書いてますけど、その数値を出されてるじゃないですか。
1:59:04	結局、どれをどういうふうに使ったのかというのがすいませんこの補足説明資料で、ちょっとわかりづらいなと思ったので、そこら辺をちょっと書いていただけると、どれのときにはどれを使ったデータから保守的なんですよということをして
1:59:20	明記していただけるとですね、こっちも審査がしやすいという状況なので、そこを御考慮いただけませんかというふうにあります。
1:59:37	関西電力の辻でございます。ちょっとおっしゃられてるおっしゃられました通り今まで例えば弱くらい求める評価条件の表 11 ですけど、こちらに例えばこのホットレグ直管のRCPBのRCPポンプ厳しいのフェライト量を考慮した。
1:59:57	条件がちょっとないということも、
2:00:01	ありますしちょっとこの辺りちょっとランチの借り手ないところがありますので、年金と記載内容の号機と思案ちょっと検討させていただきます。
2:00:10	すいません規制庁なし回数、私のほうでも一応プリニーのハンドブックの数字覆いながらちょっとJアプライとかJMATJmatはまあH3Tモデルなので、ちょっと計算して比較したりしてるんで、よかったらそのあたりをお互いというわけではないんですけども、
2:00:27	審査という観点でチェックをさせていただきたいので、ちょっとそこら辺の書き方を来考慮いただければと思います。
2:00:39	関西電力競技でございます承継しました。
2:00:46	私、
2:00:47	はい。
2:00:51	結局ですね、今おっしゃってたホットレグ直管の要するに、
2:00:57	ところが一番反応率が高いんで、あとフェライト量もプラントとして一番高いところで包含するような解析をやってますよという、そういうことでもいいんですよ。
2:01:11	関西電カツジでございます。そのようにご認識いただいた通りでございます。わかりました。じゃあそういうことも書いていただけないですかね。
2:01:22	関西電カツジでございます。承知しました。
2:01:27	矢継ぎ早にすいませんP11 ページ目でちょっとまた規制庁のハシクラです。追加で質問なんですけど、今回春の式を出していただいて計算していただいて

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	ありがとうございます。2億と窒素のこのところなんですけれども、これ電協研の値を使ってはるの式でフェライト量出されてるんでしょうか。
2:01:55	逆もちょっと質問すると、つまりNUREG-4513の投資にAppendixがついていて、用途窒素はこうやって算出しないよということが書かれているんですけども、それに基づいて実施して後段この後の評価結果を出されていますか。
2:02:15	それとも、この辺りが、電協研の多分勉強県なんだろうと私は思っておりますけれども、読むと窒素のこの辺りを使われているのかという、ちょっとその辺りを教えていただきたいなど。
2:02:27	Appendixよりも保守的なんですよっていうところをちょっと確認したかったというところですよ。
2:02:41	関西電力の辻でございます。一つ目のご質問につきましては、現委員長県のやり方でやってございます。そのやり方が保守的かどうかというところにつきましては、ちょっと一度ちょっと確認させていただきます。
2:03:00	はい、了解しました。
2:03:15	すいませんそうそれで実際
2:03:20	計算結果が
2:03:23	最後の破壊評価ですね、D-4から、
2:03:27	D-
2:03:30	2ページ、2ページ。
2:03:34	D-
2:03:35	委員さん、4ページに図面が載ってるんですけども、
2:03:41	結局JMATIはこれは
2:03:45	ずっと実行して飽和したの底地を使ってるんですか。
2:03:51	それとも実際の60年の
2:03:55	時間の破壊靱性の中で事項で劣化した値。
2:04:01	どちらなんですよ。
2:04:05	関西電力の藤井でございます。JMATIにつきましてはそっちの値を使っております。
2:04:15	そうですか。わかりました。何底地の値っていうのは実際
2:04:21	見たことなんですけれども勉強保険ですね。
2:04:25	どういうデータで
2:04:28	多分そこしとしても実験データですから多分ばらつきがあると思うんですけども。
2:04:36	下限を使ってるのが右に向かっているのかとかですね。
2:04:40	そういうところはどうされてるんで。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:04:46	関西電力の辻でございます。
2:04:49	東京圏にやられてます。うち算定モデルにつきましては、4万時間とか6万時間と試験をされまして、破壊靱性値16とかJ安心とかっていう値を
2:05:05	監視としているんですけれども、それらの対応お願いということに整理しまして、フェライト量に対する米飯CとかJ6ーおよそ漠然と書くんですけれども、
2:05:21	ここで使用しているのは、現地ではなくって、ビンゴ2を考慮した下限点を使ったものになります。
2:05:36	私は電力共研の中を見たことはないんですけれども
2:05:41	三菱の川辺さんが果たされたPPBの論文があつて、あれには
2:05:47	フェライト量とそれから底地の
2:05:53	底地のフェライト依存性が書いた図がありますよね。あれの、
2:05:59	人あのフェライト量に対して審査になるんですけれどもその2は下のところをとってるといことですか。
2:06:11	関西電力の点でございます。ソフトウェアご認識の通りで間違いございません。
2:06:18	はい、わかりました。ちょっと
2:06:21	すみませんけども、
2:06:23	ここ、結果だけですね出されてるんですけども、
2:06:27	やっぱり我々審査するときにはもう不納条件ですね、どういう条件で計算されたかという根拠のところを示し、
2:06:36	はい、書いてあるんで3.のピット上げるちゃっている。
2:06:40	うん。
2:06:44	それがさ、
2:06:47	府測地の雨
2:06:51	それを示していただいたほうが、
2:06:54	ないと。
2:06:56	多分わかんない。
2:06:58	ということですね、ちょっと
2:07:03	私から高角川口さんの論文しかちょっと頭がないんですね、どういうふうテレビ局検定おっしゃった時にですね、どういう増やってるかですね、もし
2:07:14	非公開でもよろしいんですね。
2:07:17	提出提示していただければとありがたいんです。
2:07:20	ちょっとすみません、規制庁のハシクラです。確認なんですけれども、29ページのところにJマテリアルの出し方書いてあるんですけれども、今通知さんがおつ

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	しゃってるのは、川口モデルの2σの下限值を使ってますってということなんですよね、点検とかっていうんではなくて、
2:07:39	川口モデルの
2:07:41	下限値を使ったってということですよ。違いますか、ちょっと確認ですけど。
2:07:50	関西電力の鳥居でございました血糖今おっしゃられました通りです。川口モデルのヶ月、2σね販売を使っているということですよ、そのことが21ページに記載している内容でも対策ということですよ、太極拳がデータとかではなくてあくまでも川口さんのモデルを下限值を使ってますよということですよ。
2:08:13	関西電力でございます。その通りでございます。ちょっと説明がTpfしなかったです。はい。すみません
2:08:23	規制庁キクチですけども、
2:08:27	患者さんが公開されたのは多分PPの論文でその中にデータ何点かあるだけなんですけれども、今までおっしゃってたその電力共研とそれからカワニシさんの論文の中でですね。
2:08:43	崩壊とかそういうことに対しての違いはあるんですか、それで例えば電協研の中でやってるデータは患者さんの論文よりも、
2:08:53	すごくデータがあって、そのデータの底地を使っていると、そういうことはないんです。
2:09:05	考えればイシカワでございます。電協研のほうは数年一、二年前に一度実機で採取したデータを確か名を通じてへ傾斜していただいていると思いますけれども、
2:09:22	いずれも液位算定モデルよりもがぶつかっていけば安全管理するっていうのを確認しているっていう電協研を実施してございます。以上です。
2:09:35	実際、
2:09:37	わかりました。できればですねそういうことを
2:09:42	書いていただけないでしょうか。
2:09:44	チェック来
2:09:46	未これ見ると、川口さんのという話とあと高電力共研ということが話がずっと出てきて、
2:09:55	あと最近の符号今おっしゃってた最近とれたデータとか有名で安全側になるっていう話が
2:10:04	次期ベターですね、あるんで、もしできればそういう表現でですね、ここ直していただけないでしょう。
2:10:12	規制庁のハシクラSAと要約すると、いわゆる2川口モデルの下限值で使えましたというのは、29ページ書いてある通りで、さらにプラスアルファとして、電

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	協研のデータをもってしても十分保守的であると。なので川口モデルでも大丈夫だったみたいなことをちょっと補足していただけないでしょうかという意味合いです。
2:10:35	解約ツジでございます拝承いたします。
2:10:40	石川さんすいませんありがとうございます。
2:10:44	今点ばかりぐらい説明申し上げないだの、また適正化してまたお示しさせていただきたいと思えます。はい、イシカワさんからいただいているデータよくよく存じてますのですいませんでした。
2:11:05	次、
2:11:20	すみません。20、
2:11:24	30 ページ
2:11:27	28 ページのですね。
2:11:29	応力ひずみ関係のところ、
2:11:34	JアプライCは応力歪線図の下部の面積に比例するため、
2:11:40	強度が低い支持構造材を用いることはより安全側の評価になると書かれてますけれども、
2:11:50	アプライが
2:11:53	この応力ひずみ線の下での面積になると、
2:12:01	何ていうか、
2:12:03	未施行の方がこれ例えば
2:12:07	応力歪線人数が延べ面積が大きくなる。
2:12:14	どうも、
2:12:15	実行すると固くなるんですね、上のほうに行くような気がするんですけども、
2:12:20	その辺のなんていうか、応力ひずみ線図を関係がですね。
2:12:27	私よくわかりませんので、不納実際にその時こうした
2:12:33	応力ひずみセンスと、
2:12:35	日事項のですね、応力ひずみ線図にちょっと重ね合わせていただいでですね。
2:12:41	それで、確かに日事項のほうが面積が大きいですよという説明にしていだけないでしょうか。
2:12:51	UFそうですねアプライで
2:12:57	関西電力になってございますので、今ご指摘いただきまして記事東大等にて実行第1でちょうどだ、どんどん違ってきてケアプラン脅威影響するのかっていうところがわかるように、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:13:14	ちょっと資料のほう全域させていただきたいと思います。ちょっとグラフみたいなものでお示しするような
2:13:24	運営事例を考えております。
2:13:27	よろしくお願いいたします。
2:13:29	ぜひそのようにしてください。
2:13:31	ちょっとこの文章だけで説明とちょっと
2:13:37	何かイメージが掴めないのですね、よろしくお願いいたします。
2:13:43	添付 2 でございます承知しました。規制庁の橋場です。先ほどツジさんがおっしゃっていた考え方をちょっとこちらも聞いててもやっぱりちょっと難しいというか、わかりづらかったんですね。ですので今ちょっと話があったみたい、なぜここで、
2:14:00	非時効材のはこのまま材料を使って評価したのかっていうことを少し補足していただきたいというのが趣旨でございます。
2:14:13	関西電カツジでございますので承知しました。
2:14:23	規制庁のハシクラですけど、続けてすみません質問なんですけども、次の 7 番命令と同じような内容になるんですけど。
2:14:33	SA等のこの質問の趣旨というのはSAの条件が通常条件よりも、
2:14:42	大丈夫であるから大丈夫でないですかという趣旨の質問の趣旨だったんですね、結局、
2:14:50	通常よりも大きくなるのかどうなのかっていうところがちょっとわからなかったとで実際表の 11 から各評価の中には、SAの評価でやられてるんですけども、そうすると、通常状態よりか、SAのがやっぱりきついんですか。
2:15:07	いうのがちょっとわからないんですよ。その辺りを通常の通り、例えば応力換算値として通常ときは、もし書けるのであるならば、通常時はこうで、シビアアクシデント時はこうなります。温度のほうで 363° と書いてあるので若干高いですよっていうのはわかるんですけど。
2:15:27	応力値もちょっとこのぐらい高くなるので、表 11 から 10、11-1234 に関してはSAを使いましたというようなことが少しわかるような書きっぷりにしていただけないかなと。つまり、今の非時効材との関係も実はあって、
2:15:43	表 11-1 のところのフェライト量が今度非時効材のほうを出してきているので、そこら辺の何ていうんだろう。
2:15:51	評価の仕方の考え方っていうのがちょっともし受ければあと補足していただけないでしょうか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:16:03	関西電力の辻でございます。通常人員につきましては、温帯低次のプラスと温度とか圧力条件が低くなってございますので、計画していないやつであったりとか熱膨張荷重は一定の場合形状部会のほうは厳しくなるということで、
2:16:23	今回の評価条件としては厳しいほうの設定条件でないと建てて期待させていただいたところなんですけれども、ちょっと異常を運転中の単位での通常時の圧力であったりとか、して熱膨張荷重であったりとかっていうのがちょっとわかるように生きている。
2:16:43	表 11 のところを辺りに行きたくていただくことにしたいと思います。
2:16:50	お願いします。ありがとうございます。
2:16:55	すみません、規制庁の機器ですけど。
2:16:58	もう一つちょっとお願いがあるんですけど、
2:17:01	今まで重大事故時で、
2:17:06	通常で使っている温度よりも、降雨の応力ひずみ、それも、
2:17:12	事故した材料の神戸のオリフィス曲線だとか、破壊靱性データって多分
2:17:21	回戦てる中で多分データがないんですよ。
2:17:25	そういうデータって簡便さんでとる患者さんからPWRグループさんで、
2:17:32	データをとられてるんですでしょうか。
2:17:38	その辺のところをちょっと御説明っていうか
2:17:44	やはりこの資料の中に説明を加えていただけないかなと思ってる。
2:17:52	関西電力の辻でございます。会議員や政治につきまして通常運転状態という温度条件での間違いがあるのかどうかっていったところにつきましては、A社とあときんでんさんと
2:18:09	データどりを確認したこともありまして、そういったデータについて、ちょっと追記させていただくような形にさせていただきたいと思います。
2:18:23	はい。よろしく申し上げます。
2:18:27	今のデータという
2:18:31	おっしゃられたデータっていうのはまだ公開されてないんですか。
2:18:39	関西電力の辻でございます公開はしておりません。
2:18:46	わかりました。
2:18:48	もし可能であればとにかく
2:18:52	どう。
2:18:56	。
2:18:58	関西電力の点でございますけど、おそらく選考の弊社もプラントの中で来公開データとしてヒアリング回答資料何かで言っても提出させていただいたことはあるかと思っております、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:19:14	ほかに同じような形にですね非公開データとして添付させていただきたいなというふうに考えてございます。
2:19:25	よろしくお願いいたします。
2:19:32	すみません、続けて申し訳ないんですけど、29 ページ目のJMATJマテリアルの算出のところでちょっともう一つ確認させてください。先ほどの7番の質問と同じなんですけど、先ほどのJアプライのところは今ちょっとお願いしたような感じで考え方を変えていただくということなんですけども、今度
2:19:52	中段ぐらいたのところに今回追記していただいたところで、通常運転時とSA時量両者に大きな差は認められなかったJMATIに対してはそうだったというふうな認識なんですか。
2:20:13	関西電力の辻でございます。今ほどちょっとをもって決めたっていただきましたので、経営者と通電一方でデータ取りした破壊靱性データ
2:20:23	いいのがちょうど今おっしゃられました。につき19 ページ目の2の説明のパック及びというふうになります。
2:20:37	わかりましたや器具ですので今さっき菊地が聞いたのと同じでこっちの中、こちら側で確認するときにちょっと、どこがどうなってるのかなっていうのはちょっとすみませんわからなかったというのがあって、ちょっとすみません同じような質問してしまいましたけどあの、趣旨は了解しました。
2:21:01	あんまり電力的でございます承知しました。
2:21:32	すみません。
2:21:37	これは付録2、
2:21:40	でしたっけ。
2:21:42	付録2、
2:21:45	皆さんE-4 ページ、添付2、
2:21:50	なんですけれども、
2:21:53	設工認と高経年化技術評価のLBB
2:21:57	比較と書いてる資料なんですけれども、
2:22:01	この中で
2:22:03	大飯3号は、
2:22:07	F工認のときにはLBBとして押さえつけステンレス鋼管ということですね、時空くの46日間の意識を8で、
2:22:17	やっておられると。
2:22:19	言ってますけども、
2:22:21	弱の中には何ていうか、ステルス中高のなんていうのはなかったんでしょうか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:22:33	確かあれ、
2:22:35	等々誤字ですと安全委員会の中にですね、LBBのが
2:22:44	についての評価があって、その中にPWRの
2:22:50	ステンレス鋳鋼管の確か表があったような気がしたんですけども、だから同じ表が弱の中には負担
2:22:57	ではないかなと思ってのんですけども、
2:23:34	関西電力の辻でございますかもう1月分につきましてはご指摘されました通りオーステナイト系ステンレスポンというところの中で一次冷却材管というものも含まれているので、潜熱中高についてもっているのかなというふうに
2:23:54	あまりますけれども、ただ熱時効を考慮した評価をするためにはツジ高によるにくうを踏まえた安定限界を使う中であってそちらについてはJASMINEの部分に
2:24:12	しか期待されていませんので、その部分が弱点になるかは、
2:24:17	だというような
2:24:19	ものでございます。
2:24:21	終わりました
2:24:24	じゃあ設工認の搭乗的には押す対象材料としておすすめというケースです交換だったけれども、この中に当然PWRのステンレス鋳鋼管も含まれてるとい う、そういう話。
2:24:40	なんですね。
2:24:49	うち、
2:24:50	家庭で太字でございます。おっしゃる通りかと思っております。別紙2の添付2のところででっ焦っ工認等PLMの比較をしますけれども、対象代表としてち よっと見通せない。
2:25:10	当月交換としか書いてあったので、これは実際にはスムーズ中高もありますのでそちよっと期待を見直しさせていただきたいと思います。ちよっと誤解を生む表現になってますので、研修経過していただきます。
2:25:26	ぜひそのようにしていただきたいと思います。それですね、ちよっと後確認したいのは、
2:25:33	ずっと下のほうにて、評価結果のところ、
2:25:39	安定限界応力が
2:25:42	目ツジを考えると、低くなってますよね。
2:25:48	2.28SMが1.76mなんて、
2:25:53	一応どっちも
2:25:55	陸域にはなるんですけども、それでその下も開口面積が

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:26:00	陸になって安定限界応力が低ければ開口面積は小さくなるんじゃないかなと私は思ったんですけども。
2:26:10	それ、もともとのですね、節項には、
2:26:13	もう 1222 っていいと思うんですけども。
2:26:17	今回の熱時効の評価だとこれ 1122 万小さくなるのではないかなと思うんですけども、その辺のちょっと
2:26:26	ここは同じになるっていうこのちょっと理解できなかったの、ちょっと説明していただければありがたい。
2:27:07	関西電力の辻でございます。
2:27:11	こちらの多面的につきましては、鉄塔能力のほうから求められるものになっておりました揚力自体は設工認と同じ値となって思っていて結果金融待ちになってるんですけども、
2:27:29	私としては、タケオカ高くなっているんで、もう対応グループが同じや権限を
2:27:38	開校面的な分布変わってくるんじゃないかというふうなこともあったなと思っておしまして、ちょっとこれ来規格の考え方むしろやっぱり売りありましたらちょっと確認したいと思っております。
2:27:53	はい。以上でございますので、
2:27:56	確かに企画規格でやるという規格化の見解を考えると、ここ、これでいいんだっていう
2:28:03	あるかもしれませんし、
2:28:05	それから、實際上何か硬くなってるのになんで。
2:28:11	開国開港が前と同じなのかなっていうちょっと気になってですね、ちょっとその辺の説明だけは
2:28:18	日
2:28:20	加えていただきたいなと思ってます。
2:28:25	よろしくお願いします。
2:28:27	関西電カツジでございます。承知しました。
2:28:40	あとすみません、
2:28:42	別紙のですね。
2:28:46	ft乾式等FMIによる中心点力の比較の図があって、
2:28:54	同じですよって書かれてるんですけども、
2:29:00	これの比較した条件っていうのは、
2:29:04	どんな条件、例えば、
2:29:08	何というか配管形状だとかですね、あと、
2:29:11	あるITだとか、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:29:14	条件のところちょっと追加していただけないでしょうか。
2:29:27	でもイシカワでございます。こちらですねメーカーさんのノウハウがすごく多くてですね、当初このグラフすらだけないって言われているところをここは見せないと説明ならないよっていうのは値段とか出していただいたっていうところでございます、
2:29:44	ちょっとこれ以上となるとなかなか難しいかなと考えております。
2:29:49	それまた申し訳ないですけども、以上でございます。すみません。でも、
2:29:56	これプリニーのでハンドブックっていろんな形状、例えば
2:30:01	円等に主方向に例えば貫通亀裂が難度の貫通亀裂が入った場合とかですねいろいろありますよね。
2:30:11	要するに
2:30:14	取出ハンドブックのね、いろんな条件に対して全部こういうふうに応用できるんですよっていうのか、それとも、今回の例えば配管形状だったら、適用できるんですよっていうか、ちょっとそこそこだけは
2:30:32	確認しとかないとですねちょっとまずいかなと思ってるんですけど。
2:30:38	簡単にイシカワれませんともともと
2:30:43	プリニーの会員式が我々の認識としては、FEMで本来やらないといけないんだった方が正確なんだけれども、
2:30:54	プリニーの乾式でやっても、FEMで解析サブ等々の結果が出るという。
2:31:01	なのかなと理解してまして、結果的にFEM解析との会員。
2:31:08	海水割り振りの解析の比べるっていうのは、
2:31:12	これも間接的には別の米国でやられているようなFEMと同じような例えば出てるってそういうものかな。
2:31:21	程度のものかなと思ってまして、この括弧にもですねそんな厳密に、
2:31:28	記載の
2:31:30	今回評価に使った配管モデルで検証しているとかそういうものではございません。
2:31:37	なのでこの網羅的にFEMの解析どれを使ってもFMで同じのが出るとか、そういう確認をしているものではございません。
2:31:49	文庫今回出された資料は全部
2:31:54	FEMではなくて乾式でやってるんですよ振りの
2:32:01	考えてございますとですね当社のPのマウンドの場合はそれFEMでジェイアプライのを出しさせていただいております。
2:32:11	そうなんですか。
2:32:14	別途、そうすると、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:32:20	別紙指針案を位置付けはどのような位置付けになるんでしたっけ、この全体の資料の中で、
2:32:29	はい。
2:32:30	仮定してございますので正直ベースでいきますとそこまでとFMでやっていますので、ここまでは確認が必要かというところもあろうと思うんですけども、従前からおそらく従前案ご質問先行プラントいただいて、
2:32:48	記載しているという背景もございまして、目のためということで書かせていただいているというものでございます。
2:32:57	わかりました。すみませんこっちへ
2:33:02	そういう
2:33:04	趣旨でしたらこれで結構だと思います。ちょっと補足をさせていただきますと、いわゆるFEM解析が妥当であるかどうかということ、何をもちょうと経営判断するのか。
2:33:19	ということで、もともとJアプライに対する考え方は、ここに書いてある通りでプリニーの半部ブックを持って評価するというやり方もあったということだったので、関電さんが出された、つまりFEMの内容が妥当であるかどうかと。
2:33:37	ということで多分従前からのコメントをさせていただいたという認識だと思っています。それを受けて今回の御回答として、これとこれが大枠として合っていますというのが一つの御回答なのかなというふうに思ったので、ちょっとそこら辺を受けてですね、JA
2:33:57	従来はずっと関連3はFEMをやってきているので、そこに評価をしているということをお話くださったのかなと思ったので、ちょっとそのあたりでちょっとこちらでも拝承ということにさせていただきたいと思っています。ただこれだけの資料出させていただいていますので、ちょっとありがたいなと思っていますので、
2:34:17	ちょっとそのあたりをちょっと補足させていただきます。すみません。以上です。
2:34:24	阿部西川でございます承知いたしました間出ます。
2:34:39	あと、
2:34:41	すみません、もう1点だけちょっと
2:34:44	何でこれは、
2:34:48	これ、
2:34:50	別紙1。
2:34:51	そうですね。シンチ皆さん別紙1-1。
2:34:57	表、
2:35:01	表がありますけれども、その一番下のところにですね。
2:35:07	わいたんだとか辨野とか、シンガーんな。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:35:12	外観検査だけで降格ところとなっておりますけれども、
2:35:17	これ
2:35:21	欠陥はないということを記述がないということは、
2:35:27	いえるんでしょうかね。中野ほかにも別途検査やってて、
2:35:34	一番最後に外観検査をやって大丈夫ですよっていうそういう話なのかな。
2:35:41	ていう
2:35:42	ちょっとその辺のあれがよくわからないんですけども。
2:35:46	ちょっとこの外観検査というところを御説明いただけないでしょうか。
2:36:20	火線過大な力でございます。うん。
2:36:25	うーん。
2:36:27	Hib処理してまして無欠陥であるというところをベースに、最後外観で確認しているってところを書いているんですけども、
2:36:40	おそらく、もちろん確認はしますが、これ以外、
2:36:47	比熱確認するような行為は特段してない。
2:36:52	後で駿河機器おっしゃれば書くというような御指摘でよろしいでしょうか。
2:37:00	はい。それで結構だと思いますけど。
2:37:03	何となく
2:37:06	やはりこういう
2:37:08	中高なので、何かあるTか何かやってですね。
2:37:12	当然やってて、それで最後に
2:37:17	関西電力さんの受け入れて外観検査で大丈夫でしょうっていうことをやっているのかなという、ちょっとそういうことをイメージしたもんですから、お聞きしたんですけども、
2:37:30	監査役イシカワでございますおっしゃられるようなもしかしたらの工場で
2:37:35	笠毛が自主的にやられてるとこ含めての御確認が必要っていうそうそういうことでしょうか。
2:37:43	いや、
2:37:44	もしそういうことが抱えるあればですね。
2:37:51	変えていただければと思うんですけども、なかなか今
2:37:56	給水があるかないかという、それで評価するかしないかという話になったときにですね。
2:38:02	いや
2:38:03	外観検査だけで大丈夫なんですって言われるとですね、ちょっと
2:38:07	そうなんですかねっていう
2:38:09	ちょっと、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:38:11	やっぱりこちらも説明するとなるとですね、地震がなくなるんですから、その辺 どういうふうにして
2:38:20	やってるのかなという、そういうことを知りたいということなんですけれども、
2:38:28	させるイシカワでございますご質問ご出資は外観検査であるならば、外観検査、 検査だけで十分なんだっていうところをもう少し御趣旨説明さしゃべればよい のかなというふうに受けとめました。あとは
2:38:44	実際はこういうこともしてますということが欠けるのであれば追記すると、そう いう認識でよろしいでしょうか。結構です。
2:38:52	確かに御説明のほうではですね、
2:38:58	駄目破損した実績破損は全然ないという実績もあるということだったんです ね。
2:39:04	そういうことも含めて、あと、
2:39:06	どんなことをされてるかなと。
2:39:09	いうことを書いていただくという。
2:39:14	書いていただければかないただければいいかなという、そういうこと。
2:39:20	規制庁のハシクラです。ちょっと補足させていただくと、別紙-F2、制御棒クラ スターのところから書いていただいている、否決とか風向とか内部欠陥をなく す処理として、年間やりましたよと。
2:39:35	そんな時に製造時の検査で今厳しさが言ったみたいにRTあって、否決とかない のか確認しているのとかですね、それを持って関電さんが入れたときには、現 状保全として外観例えば雰囲気は見ている外観の表面検査っていうのはどこ まで内部
2:39:55	内部の中でやってるのか、Vp湾クラスのことをやってるのかどうなのかってい うのが、もう少しわかるように書いていただけないでしょうか。つまり、内部欠陥 がないですよ、或いは外からの結果もないですよっていう無理。
2:40:10	もう少し補足の説明を入れていただけないでしょうかというのが趣旨になりま す。
2:40:22	下線部イシカワでございます。少し
2:40:25	どこまで書けるかというところはもちろん内部で調整させて検討させていただ ければと思いますんで、業種は理解しました。了解いたしましたので、また御 確認いただくやと思います。ありがとうございます。よろしく願います。願 います。
2:40:46	じゃあ、こちらが
2:40:58	どうせいつ、規制庁使える、使だけ先ほどNTTのところの説明で、
2:41:08	そして、改革っていうのは、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:41:11	続けて拡大の管理だけで、例えばE-3 ページ目でいっていうと、
2:41:19	どんなの工認ベースの合意が上がってますけど、この中で、
2:41:26	手続きとして関係するのは、まさしく今青で囲まれているその1ヶ所でやってて 厳しいほうも、
2:41:34	MTで評価してもしてますという理解でよろしいですか。
2:41:42	関西電力の辻でございますこのようなご理解で結構とこだと思います。
2:41:50	ステンレス鋳鋼使ってるのが、原子炉容器の例出口管台ということでこの二つ を対象にしてございまして、それ以外の部分についてはステンレス鋳鋼を使用 してないということで、熱時効の考慮不要という定義してございます。
2:42:06	はい、わかりました。ありがとうございます。
2:42:10	もう
2:42:12	すみません、規制庁のハシクラです。ちょっと熱時効と外れてしまうかもしれな いんですけれども、シビアアクシデントに対する考え方って、簡便さは劣化事 象に対してどのように考えていらっしゃるんですかねというのは、
2:42:28	今回我々SAのことを考えて、熱時効の配管脆化に対して質問させていただい たんですけれども、例えばRPVでSA時に例えばこう高圧になって、
2:42:43	照射脆化ああしてるっていう時に、冷却材ドーンて入りました。PTSの評価を やられるんだと思うんですけれども、そのあたりのシビアアクシデント取り込ん だ評価っていうのはちょっとか考えてらっしゃるんでしょうかというかどうか、その
2:43:02	何だろう、そういったことを検討されてるんですかというところをちょっと
2:43:07	今日のヒアリングがちょっとずれてしまうかもしれないんですけれども、ちょっと確 認させていただけないでしょうか。
2:43:13	関西電力イシカワでございます。当社の例SAとして考慮しているのはかた条 件として考慮が必要だと考えておりますのは原子炉容器の照射脆化に今おっ しゃっていただいた原子力の照射脆化のPTS評価の
2:43:29	あととしてシビアアクシデントおりますのと、あと絶縁低下の評価の際に環境 条件としてSA時のCV内格納容器内の環境条件も考慮して消火をしてござい ます。以上です。
2:43:45	規制庁のハシクラです。石川さんじゃあそうするとそのSAの話のRPV側にそ ういったことを書か書かれてるんですよね。
2:43:56	赤テレビイシカワですとか土曜日イシカワです。はい。照射脆化のほうには記 載してございます。わかりました。承知しました。
2:44:05	じゃないです。
2:44:09	規制庁の宮本です。説明どうもありがとうございました。
2:44:16	だから質問は以上になります関西電力の方から何かございますか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:44:25	電力ツジでございますこちらから特にございません。ありがとうございます。せようとツカベですけど、共通事項の5と途中で抜けてしまったので今お聞きしたいんですが、ちょっと外れないですけど。
2:44:42	四つ目が、
2:44:45	技術評価書の中で、
2:44:49	計画という言葉が使われてるかと思うんですが、今回これ改正で品質マネジメント計画に変わっていて、そこって、最終的にどうされるつもりですか、それが1点目の質問です。
2:45:10	キクチ
2:45:11	官等電力のウチヤマでございます。もちろんがちょっと聞き取れ誤ったんですけども、
2:45:18	例えば、説明資料の
2:45:20	何ページのところの話でございますでしょうか。
2:45:26	例えば3ページ目ですね、計画されていて、
2:45:32	これは現状保安規定と整合してるんですけど。
2:45:36	技術評価書では多分時期的な問題になるかもしれませんが、品質保証計画と書かれていて、
2:45:44	ここの記載ってどうされますか。
2:45:47	右側のシステムにどこが広く
2:45:53	以下、
2:45:54	ある。
2:45:56	いろいろコメント拝承いたしました
2:46:00	提出したい。
2:46:02	デメリット以降の訪れ確認しまして、評価書の本文側のことをおっしゃられたと思いますのでそちらについては適正化させていただきたいと思います。
2:46:13	はい、ちょっとツカベです。そうですね。途中で法令改正で変わったので、その辺も加味してどう書くかということになると思います。
2:46:23	2点目があの補足説明資料1、4ページ目で、
2:46:28	本件運転経験のところについて、
2:46:33	当然検討グループが担当されてるということなんですが、
2:46:40	これ、
2:46:42	その一般的なその運転経験というのは、
2:46:46	ホテルだけではなくて、全体的にもその収集されてると思うんですが、そのところ、その保全グループがやる運転経験の収集というのは、
2:47:00	住み分けみたいなものがあるのかっていうのを教えてください。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:47:07	ちょっと、
2:47:09	関西電カインシカワでございます。社内ルール通り運転系っていうのは、会社として安全たい。
2:47:17	いろんなジェネリック海外もございますので、すべて当社の中で種汎用品等を検討してございますのでその中ですね、その情報を踏まえてさらに保全計画グループ実施で落ちてございますのは、経年劣化。
2:47:35	担当して、新たに
2:47:38	新たな劣化事象と部位の組み合わせがあったりとか、口径の重症化に特化して範囲が必要かどうかっていうのをさらに確認しているというものでございます。
2:47:49	以上です。
2:47:50	はい、ちょっとツカベです。わかりました。それではその業者に並行して情報をやっぱ
2:47:57	はい。てスクリーニングをそれぞれスクリーニングに合ってるみたいなイメージですか、ちょっと
2:48:03	具体の流れを聞いたかったんですが、
2:48:10	アカデミーイシカワでございます具体的な流れというおっしゃっていただいたとする人と音声が入り途切れ途切れに結び的といけないんですけども、具体的な流れと二つのやり方の流れだというふうな受けとめましたけれども、
2:48:25	こう電計画グループのほうでは全体的なす
2:48:32	運転経験の反映の情報をインプットとして最後1起動もらってですね。
2:48:38	それで改めて並行して別のプロセスメール検討しているとそういうことでございます。
2:48:45	はい中途ツカベわかりましたっていう次なんですけど、消防要員とか取替の関係で、
2:48:55	先ほどのSTEP圧の確保とか、いろいろ言われているので、実際、事業者さんではそのスペアパーツのことの取り組みをされていると思うのでそこをちょっと御説明いただきたいのと、あと、実際、
2:49:11	当該プラントにおいてもそのスペアパーツを考慮しても問題ないということを確認されているのであれば、そこについても、別紙で結構ですので御説明いただけますか。
2:49:25	いいです。
2:49:26	うん。
2:49:29	乾杯電力のウチヤマでございます。承知いたしましたちょっと発表管理関係の話がありましてちょっとめくらモデルプラント取りまとめたりしてございますの

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	で、スペアパーツの取り組みについては確認の上のことを説明のほうに行く形いただきます。
2:49:48	はい、よろしくお願ひしますって最後なんですけど、補足説明資料 31 ページ目。
2:49:55	20 万と 30 文章についてそれぞれ御説明いただいているんですが、実際のその施設管理とこに高経年化評価に係るようなものの
2:50:10	文書体系とか、具体的にどういうプログラムがその下にぶら下がっ 30 文書の主体ぶら下がってるかという。
2:50:19	このメンテナンスプログラムとしてどんなものがあるとかですね、実際その各現状保全のところの御説明を確認するにあたって、どういうプログラムが走ってるかっていうのがちょっと見えない部分が多々あるので、
2:50:35	既存の資料でも結構なので、その 30 名称の下に具体的にどういうものがぶら下がっていて、それで高経年化結果で今日に関しても見えていますという
2:50:50	その中で、
2:50:52	お示しいただくことはできるでしょうか。
2:50:56	100
2:50:59	その後、
2:51:02	関西電力の内山でございます。人も一つしてるから、現状保全としてPMを含めた現状保全として、実際に、の活動がどういうところに取り組みれてるかということだと思ひますので、
2:51:17	だめじゃないようにしてもらおう上で最終的に当社の保全総合システムという設計の体系、劣化管理点検取替等の
2:51:29	を規定してるところでございます。そういったところ、補足説明の、この文書体系のところを含めてこの辺り、追記させていただきたいと思ひます。
2:51:41	規制庁ツカベ等ちょっと違うかもしれないんですけど、基本的には
2:51:47	連携プログラムがありますであるとか、
2:51:51	そのほかの普通のメンテナンスプログラムがありますので、ほか、
2:51:57	あとは水科学の関係のプログラムがありますか。
2:52:02	という
2:52:04	具体のプログラムがどういうものが走ってるのかという。
2:52:08	なんかをわかるような
2:52:11	文書でちょっとわかりにくいかもしれないんですけど。
2:52:16	そういう中でリスクリストというか、文書体系といひますか。
2:52:22	そういうものって何かありますかということなんですけど、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:52:33	関西電力の内山でございます。一つの保全に係ることできるを切り取ったようなもんだ並べるリスクではちょっとそばと出てくるものがございますので、マサノ用事が必ずありますので、該当するものを我々の成長の報告にした上で、
2:52:52	整理させていただきたいと思います。
2:52:56	はい、よろしく願い趣旨は、現状保全をそれぞれ確認するにあたって、これが担当全体のプログラムに組み込まれた中でやってますよというのを確認したいという趣旨です。
2:53:10	はい、お願いします。承知しました。
2:53:18	規制庁からは以上になります。関西電力さんのよろしいでしょうか。
2:53:29	関西電力原子力事業本部ですこちらからは特にございません。はい。
2:53:34	今の本日のヒアリングは終わります。ありがとうございました。
2:53:38	ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。